

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
さいたま市	東部地域・鉄道戦略部	④補助		高速鉄道東京7号線建設促進事業支援補助金	【事業内容】地下鉄7号線の延伸促進のための乗車会、講演会等の啓発活動などを実施した。 【補助相手】さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会		継続
さいたま市	東部地域・鉄道戦略部	④補助		浦和美園～岩槻地域成長市民活動支援補助金	【事業内容】見沼区・緑区・岩槻区の3区が連携して行うウォーキングイベントを行った。岩槻区、地元大学、地域団体が協力して岩槻の地域資源である食文化を生かしたイベントを行った。 【補助相手】日光御成道ふれあいウォーキング実行委員会・いわつきマルシェin目白大学実行委員会		継続
さいたま市	市民生活安全課	④補助		交通安全団体補助事業	【事業内容】交通安全活動を推進する「さいたま市交通安全保護者の会(母の会)」へ、補助金を交付している。 【補助相手】さいたま市交通安全保護者の会(母の会)		継続
さいたま市	市民生活安全課	④補助		地域防犯活動助成金	【事業内容】自主的に地域防犯活動を行う団体に対し、予算の範囲内でさいたま市地域防犯活動助成金を交付する 【補助相手】市内自主防犯活動団体(579団体)		継続
さいたま市	男女共同参画課	④補助		男女共同参画推進市民企画講座	【事業内容】選考委員会で決定した2団体が「子どもの才能(ギフト)を生かす子育て航海術」「パパとママのための絵本セラピー」の講座を企画・立案し実施しました。 【補助相手】・さといく・四つ葉会		継続
さいたま市	男女共同参画課	④補助		女・男フェスタさいたま	【事業内容】シーノ大宮センタープラザ10階多目的ホールにおいて「第15回女・男フェスタさいたま」を開催し、さいたま市男女共同参画推進団体連絡協議会の加盟団体による活動報告の展示、ワークショップ、ステージ発表のほか、講演会、映画上映会を行いました。 【補助相手】さいたま市男女共同参画推進団体連絡協議会	1月16日、17日(2日間)	継続
さいたま市	コミュニティ推進課	④補助		さいたま市コミュニティ助成事業補助金交付事業	【事業内容】集会所開設時に会議や集会に直接必要な会議机や会議椅子などの備品購入費の一部及びみこし、太鼓、山車等コミュニティ活動に直接必要な用具の購入費の一部を補助する 【補助相手】下宝来自治会外19自治会		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規／継続
さいたま市	市民協働推進課	④補助		市民活動及び協働の推進助成事業	【事業内容】団体希望寄附金を活用する助成事業では、寄附金のみを原資として、市民活動団体が行う公益的な事業に対して、寄附者の希望を尊重して助成する。一般寄附金を活用する助成事業では、寄附に加えて団体が自ら調達する自己資金や無償の労力を市民の資源ととらえ、市は市民が協働事業に対して提供する資源にマッチングした同額を助成する。 【補助相手】・Code for SAITAMA ・一般社団法人さいたまキャリア教育センター ・特定非営利活動法人都市づくりNPOさいたま ・I love SAITAMAぶろでゅーす ・コミュニティ・カフェ おひさま		継続
さいたま市	消費生活総合センター	④補助		さいたま市消費者団体等運営補助金	【事業内容】消費者団体等の補助事業の遂行状況等活動実績を審査し、活動内容に見合った補助金を予算の範囲内で交付した。 【補助相手】さいたま市消費者団体連絡会		継続
さいたま市	高齢福祉課	④補助		全国健康福祉祭選手団派遣事業	【事業内容】全国健康福祉祭へ選手を派遣する全国健康福祉祭さいたま市実行委員会を補助した。 【補助相手】全国健康福祉祭さいたま市実行委員会		継続
さいたま市	障害政策課	④補助		全国障害者スポーツ大会選手団派遣事業	【事業内容】平成27年度は、和歌山県に選手・役員40名を派遣。 【補助相手】全国障害者スポーツ大会さいたま市実行委員会		継続
さいたま市	障害政策課	④補助		福祉団体補助事業	【事業内容】さいたま市障害者団体補助金等交付要綱に基づき、市内7団体、10福祉事業に要する経費に対して補助金を交付する。 【補助相手】さいたま市障害者協議会、さいたま市身体障害者福祉協会、さいたま市障害難病団体協議会、埼玉県筋ジストロフィー協会、さいたま市視覚障害者福祉協会、さいたま市聴覚障害者協会、さいたま市手をつなぐ育成会		継続
さいたま市	地域保健支援課	④補助		さいたま市食生活改善推進員協議会補助金交付事業	【事業内容】さいたま市食生活改善推進員協議会の活動費の一部を補助しました 【補助相手】さいたま市食生活改善推進員協議会		継続
さいたま市	地域保健支援課	④補助		さいたま市保健愛育会補助金交付事業	【事業内容】さいたま市保健愛育会の運営経費の一部を補助しました 【補助相手】さいたま市保健愛育会		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規／継続
さいたま市	地球温暖化対策課	④補助		さいたま市地球温暖化対策地域協議会	【事業内容】市域の温室効果ガス排出量削減のため、啓発や情報提供等を行いました。 【補助相手】さいたま市地球温暖化対策地域協議会		継続
さいたま市	地球温暖化対策課	④補助		さいたま市市民共同発電事業推進補助金	【事業内容】市民等から寄付金等を募り公益的施設に、太陽光発電設備を設置し、これを活用した環境教育活動を実施する場合、設置費用の一部を補助しました。 【補助相手】(認定)特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉		新規
さいたま市	環境対策課	④補助		さいたま市水辺のサポート制度	【事業内容】市が管理する河川等の環境美化活動をしている市民団体等8団体に清掃用具の提供及び傷害保険に加入しました。 【補助相手】水辺のサポーター8団体		継続
さいたま市	環境対策課	④補助		水環境ネットワーク	【事業内容】水辺環境の改善・保全に必要な啓発及び会員相互の交流促進等の事業を行いました。 【補助相手】水環境ネットワーク20団体		継続
さいたま市	みどり推進課	④補助		市民花壇維持管理業務(再掲)	【事業内容】地域緑化推進のため、公共用地を利用した花壇の維持管理を行いました。 【補助相手】さいたま市花いっぱい運動推進会		継続
さいたま市	みどり推進課	④補助		緑地の保全活動(再掲)	【事業内容】年間を通して、緑地の保全活動を行いました。 【補助相手】さいたましみどり愛護会		継続
さいたま市	まちづくり総務課	④補助		さいたま市まちづくり支援補助金交付制度	【事業内容】「さいたま市まちづくり支援補助金交付要綱」に基づき、市街地の計画的な整備の推進を目的として活動しているまちづくり団体(8団体)に対して、勉強会の開催、広報紙の発行、計画の作成等に必要となる費用の一部を補助しました。 【補助相手】8団体		継続
さいたま市	西区コミュニティ課	④補助		西区まちづくり推進事業補助金	【事業内容】西区の特色・特徴を生かしたまちづくりのための事業、西区民のコミュニティの醸成を図るための事業、市民活動ネットワークとして登録した団体が行う事業 【補助金額】上限10万円(事業に要する経費の2分の1の範囲)、又は予算の範囲内 【補助相手】西区ふれあいまつり実行委員会 ほか		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
さいたま市	北区コミュニティ課	④補助		さいたま市北区まちづくり事業補助金	【事業内容】区市民活動ネットワーク登録団体が主催する事業で、(1)地域の活性化が期待できる事業、(2)魅力あるまちづくりの推進に期待できる事業、(3)団体会員の技能向上を目的とする事業で(1)及び(2)に掲げる内容が将来的に期待できる事業 【補助金額】対象事業経費の4分の3の範囲内で10万円を限度 【補助相手】北区市民活動ネットワーク登録団体		継続
さいたま市	北区コミュニティ課	④補助		さいたま市北区チャレンジ事業補助金	【事業内容】対象団体が主催する事業で、(1)安全で安心な美しい生活環境の実現と円滑な交通の確保、(2)自然環境の保全、(3)産業の活性化、(4)教育・文化の充実とコミュニティの活性化、(5)元気な暮らしの支援と福祉の充実、に関する事業 【補助金額】予算の範囲内で30万円を限度 【補助相手】区内に事務所又は活動場所を有する団体		継続
さいたま市	北区支援課	④補助		ミニ北区	【事業内容】子どもたちが店や制度等を企画・運営するまちへ子どもたちが参加し、仕事や遊び、買い物体験する 【補助相手】NPO法人子ども文化ステーション		継続
さいたま市	大宮区コミュニティ課	④補助		大宮区市民活動ネットワーク公益活動支援事業補助	【事業内容】区民を対象として区内で行う公益的な事業に対し補助金を交付。 【補助金額】対象事業経費の4分の3(上限20万円) 【補助相手】大宮区区民活動ネットワーク登録団体		継続
さいたま市	大宮区コミュニティ課	④補助		アートフルゆめまつり	【事業内容】平成27年4月26日(日)に大宮駅周辺の12会場でステージ発表・展示、パレード等を行った。 【補助相手】アートフルゆめまつり実行委員会		継続
さいたま市	大宮区支援課	④補助		子どもがつくるまち「ミニ大宮」	【事業内容】子どもスタッフによる、事前のまちづくりにおいて、子どもだけが区民になることができる遊びのまち「ミニ大宮」をつくり、そのまちの中で、子どもたちが職業・社会体験や自治体験をする。 【補助相手】NPO法人子ども文化ステーション		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
さいたま市	見沼区コミュニティ課	④補助		見沼区市民活動ネットワーク支援事業	【事業内容】住みよい豊かな地域社会の形成に資するため、見沼区民のコミュニティの醸成と見沼区のまちづくり推進を目的として、見沼区市民活動ネットワークに登録された団体が実施する事業に対し補助金を交付する。 【補助相手】・膝子こいのぼりの会 ・見沼区防災アドバイザー会 ・地域de子育て応援サークルVanilla ・NPO法人さいたまスポーツクラブ		継続
さいたま市	見沼区コミュニティ課	④補助		見沼区文化まつり	【事業内容】ステージの部、展示の部 【補助相手】見沼区文化まつり実行委員会		継続
さいたま市	中央区コミュニティ課	④補助		バラのまち中央区アートフェスタ	【事業内容】区内に点在する文化的資源を有機的にリンクし、地域の活性化を図るための手段の一つとして、(1)区の花バラをイメージさせるステージで「バラのまちコンサート」を、(2)さいたま新都心において2000年から市民活動型のコンサートとして継続されている「LOVE&PEACEコンサート2015」を、(3)区内の文化的資源・彩の国さいたま芸術劇場を活用し、公募出演者ととも創る「区民コンサート」を、(4)区内の主要な公園や施設等を舞台に、地域のネットワークを活かした「Candle Art Night」を、(5)公園・校庭等において子どもの健全育成、地域住民の交流機会を賑わいの創設を目的とした「映画会」をそれぞれ開催しました。 【補助相手】バラのまち中央区アートフェスタ実行委員会		継続
さいたま市	中央区コミュニティ課	④補助		さいたま市中央区コミュニティ協議会	【事業内容】旧与野市時代から親しまれているバラまつりの会場である与野公園をまつりの1週間前に清掃する「与野公園清掃」をはじめ、加入する団体の交流を促進するため、各団体の活動を発表する「事例研究のつどい」や、地域のにぎわいを醸し出すため、3月下旬から4月上旬にかけて与野公園にぼんぼりの設置・点灯をする「ふるさとにぎわいづくり」などを行いました。また加入団体の日頃の活動の紹介や支援を行うため、広報紙の発行や、物品の貸出しなどを行いました。 【補助相手】さいたま市中央区コミュニティ協議会		継続
さいたま市	中央区コミュニティ課	④補助		中央区活性化等推進事業	【事業内容】(1)区自然・環境を生かした魅力あるまちづくりを推進するもの (2)健康・福祉・安全・生活環境を生かした魅力あるまちづくりに効果的なもの (3)区の歴史・文化・伝統を生かした魅力あるまちづくりを推進するもの (4)区のコミュニティ活動の醸成を図り、活性化につながるもの (5)その他区長が特に必要と認める事業 【補助相手】ふるさと与野の生活文化を楽しむ会他3団体		継続
さいたま市	桜区コミュニティ課	④補助		第13回桜区区民ふれあいまつり(再掲)	【事業内容】桜区区民まつり実行委員会が実施する事業に対し、区は補助金を交付しました。 【補助相手】桜区区民まつり実行委員会		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
さいたま市	桜区コミュニティ課	④補助		桜区区民まつり等補助	【事業内容】桜区民の郷土愛を高めコミュニティの振興を図り、桜区の発展のために行われる千貫樋水郷公園アヤマまつり及び鴨川堤桜通り公園桜まつりに補助金を交付しました。 【補助相手】アヤマの会、桜まつり実行委員会		継続
さいたま市	桜区コミュニティ課	④補助		桜区市民活動ネットワークの支援(再掲)「桜区活性化推進事業補助金」	【事業内容】桜区市民活動ネットワーク登録団体の行う、桜区の活性化を推進する事業や桜区の特性・特徴を生かした魅力あるまちづくりのための事業に補助金を交付しました。 【補助相手】桜区市民活動ネットワーク登録団体		継続
さいたま市	桜区支援課	④補助		第4回子どもがつくるまち「ミニ桜区」	【事業内容】子どもスタッフによる事前のまちづくり計画から始まり、子どもが主役で、子どもだけが市民になることができる、子どものまち「ミニ桜区」がつけられました。そのまちの中で、子どもたちが自ら仕事を探してお金を稼ぎ、そのお金を使って遊ぶという市民活動を模擬体験することができました。 【補助相手】NPO法人子ども文化ステーション		継続
さいたま市	浦和区コミュニティ課	④補助		浦和区区民まちづくり推進事業	【事業内容】浦和区長が予算の範囲内において補助金を交付しました。 【補助相手】浦和区市民活動ネットワーク登録団体及び浦和区内のコミュニティの活性化を推進する団体		継続
さいたま市	浦和区支援課	④補助		子どもがつくるまち「ミニ浦和」	【事業内容】子ども達が自ら市役所等の公共機関をはじめ、遊技場やお菓子屋さん等の仮想のまちを構想し、そこで働き、給与をもらい、買い物をする疑似体験を行った。10月24日の本番に向け、子どもスタッフを募集し7月～10月までの日曜日に7回まち会議(前日準備含む)を行い、当日は子どもスタッフを含め参加者3さいたま市社会福祉事業団21名で開催した。 【補助相手】さいたま市社会福祉事業団		継続
さいたま市	南区コミュニティ課	④補助		南区魅力あるまちづくり補助金事業	【事業内容】南区民を対象に行う地域コミュニティの活性化を担うイベント等の単年度事業を対象に、市民活動ネットワーク団体(補助対象経費の内1/2の範囲内で上限20万)または2つ以上からなる実行委員会等の連合組織(区の予算の範囲内)に補助金を交付する。なお、同一事業は通算3年までの交付となり、平成27年度は8事業に補助を実施した。 【補助相手】南区ふるさとふれあいフェア実行委員会、南区駅からハイキング実行委員会、まちづくりひまわり会他5団体		継続
さいたま市	南区コミュニティ課	④補助		南区花と緑のまちづくり推進事業	【事業内容】区内に在住・在勤する5人以上の団体へ、主に区の色「レモン色」の花を中心に花苗や肥料等の支援を行う。平成27年度は、8団体へ支援を実施した。 【補助相手】松本緑道・花と緑のボランティア会、南浦和駅前花いっぱい運動他6団体		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
さいたま市	緑区総務課	④補助		緑区防犯講習会(再掲)	【事業内容】地域における自主防犯ボランティア活動の中心的な役割を担う人材を育成するための講習会を開催する。 【補助相手】緑区防犯推進実行委員会		継続
さいたま市	緑区総務課	④補助		防犯安全マップの作成(再掲)	【事業内容】通学路の危険箇所のチェック、現地調査のまとめ、専門家の講評を基に防犯安全マップを作成。 【補助相手】緑区防犯推進実行委員会		継続
さいたま市	緑区総務課	④補助		緑区地域安全講演会(再掲)	【事業内容】平成28年3月にプラザイーストにて、防犯に関する講演会を開催。 【補助相手】緑区防犯推進実行委員会、さいたま市緑区自主防災組織連絡会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区市民活動ネットワーク	【事業内容】緑区市民活動ネットワーク登録団体で補助金交付申請をした団体に対し、10万円を限度とした補助。 【補助相手】各緑区市民活動ネットワーク登録団体		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		東浦和駅前クリスマスツリー点灯式(再掲)	【事業内容】JR東浦和駅前にて、クリスマスツリーの点灯、区内学生等による演奏。 【補助相手】東浦和駅前クリスマスツリー点灯式実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区のびのび子どもまつり	【事業内容】プラザイーストにて、子どもを対象としたイベントを開催。人形劇の会、おはなしと紙芝居の会、折り紙の会、手話ダンスの会、布絵本の会、ミニ絵本図書館。 【補助相手】緑区子どもまつり実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区のびのび子育て広場	【事業内容】緑区内の親子を対象としたさまざまなイベントを見沼ヘルシーランドにて緑区区民まつりと同時開催。絵本の読み聞かせ、ボールすくい、リズム体操、手形プレゼント。 【補助相手】緑区のびのび子育て実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		見沼田んぼキレイきれい大作戦(再掲)	【事業内容】見沼田んぼにて、清掃活動を実施。 【補助相手】緑区見沼田んぼキレイきれい大作戦実行委員会		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区歴史交流都市訪問事業(再掲)	【事業内容】伊奈忠治に縁のある地域(川口市、鴻巣市、伊奈町)を訪問。 【補助相手】緑区歴史交流都市推進委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		手づくり楽楽ロビーコンサート	【事業内容】緑区内の公民館音楽サークル及び区内で活動している音楽団体が、協力して、6月～2月まで9回のロビーコンサートを開催。 【補助相手】緑区役所ロビーコンサート実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区公民館文化団体連絡会書道展	【事業内容】緑区役所区民ホールにて、緑区内の公民館で活動する書道団体により、書道展を開催。 【補助相手】緑区公民館文化団体連絡会書道展実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区内公民館絵画グループ合同展覧会	【事業内容】緑区役所区民ホール及びプラザイーストにて、緑区内の公民館で活動する団体により、展覧会を開催。 【補助相手】緑区内公民館絵画グループ合同展覧会実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区公民館合同文芸誌刊行(第10号)	【事業内容】緑区の公民館利用文芸団体の作品(短歌、俳句、川柳)を文芸誌として刊行し、公共機関を通じて広く市民に配布。 【補助相手】緑区内公民館合同文芸誌刊行実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		第13回緑区区民まつり(再掲)	【事業内容】緑の広場(農業者トレーニングセンター)にて、区民まつりを開催。ミニSL、ステージイベント、展示・出店、無料提供コーナー(味噌こんにゃく、豚汁)など。 【補助相手】緑区区民まつり実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		地域文化講演会	【事業内容】プラザイーストにて「あんびるやすことっておきのおはなし」と題し、人気の子ども向け図書がどのように創作され、本となり子どもたちの手元に届くのかを学ぶ。 【補助相手】緑区地域文化講演会実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		三室ふれあい祭り	【事業内容】各自治会が出店する模擬店、農産物直販、フリーマーケット、地区小学校金管バンド演奏、健康体操、ゲートボール、グラウンドゴルフ、各種団体のステージイベント 【補助相手】三室地区自治会連合会		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		皆で楽しむ健康増進教室	【事業内容】血圧や握力測定、計測結果の活用と指導、軽運動と食事と生活指導を実施。 【補助相手】美園地区自治会連合会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区手づくり音楽祭(再掲)	【事業内容】緑区内で活動している音楽団体(個人を含む)による合同演奏会を開催。 【補助相手】緑区手づくり音楽祭実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		ホテル鑑賞の夕べ	【事業内容】民家園にて、ホテル鑑賞会を開催。 【補助相手】ホテル鑑賞の夕べ実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区お宝散策(再掲)	【事業内容】緑区の土地、歴史、自然環境等に精通した解説員をつけたウォーキングイベントを開催する。 【補助相手】緑区お宝散策実行委員会		新規
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区環境講演会(再掲)	【事業内容】環境に関する講演会を開催。 【補助相手】緑区環境講演会実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区かかしランド2015(再掲)	【事業内容】児童生徒などにかかし及びポスターの製作を依頼し、緑区役所区民ホールにて、かかし及びポスターを展示し、表彰式を開催。 【補助相手】緑区かかしランド実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		めざせルーブル美術館～子ども絵画教室～(再掲)	【事業内容】年2回、子どもを対象にした絵画教室を開催。 【補助相手】緑区絵画教室実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区たこ作り教室&たこ揚げ大会(再掲)	【事業内容】たこ作り教室、たこ揚げ大会を開催。 【補助相手】緑区たこ揚げ大会実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		緑区オープンガーデン(再掲)	【事業内容】緑区花仲間の会会員の庭を開放するオープンガーデンを実施。 【補助相手】緑区花仲間の会		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	④補助		日光御成道 美園 大門宿まつり(再掲)	【事業内容】日光御成道や大門宿などをテーマとした「日光御成道 美園 大門宿まつり」を実施。 【補助相手】日光御成道 美園 大門宿まつり実行委員会		新規
さいたま市	岩槻区コミュニティ課	④補助		第11回岩槻区民やまぶきまつり(再掲)	【事業内容】岩槻文化公園において行われた「第11回やまぶきまつり」に補助金を支出した。 【補助相手】岩槻区民やまぶきまつり実行委員会	10月18日(日)	継続
さいたま市	岩槻区コミュニティ課	④補助		人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり(再掲)	【事業内容】岩槻駅周辺商店街において行われたまちかど雛めぐりに補助金を支出した。 【補助相手】人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり実行委員会	2月27日(土)～3月13日(日)	継続
さいたま市	岩槻区コミュニティ課	④補助		岩槻区市民活動ネットワークまちづくり推進事業補助	【事業内容】市民活動ネットワーク登録団体が、区内で実施する区民の誰もが参加できる事業に対して補助金を支出した。 【補助相手】岩槻区市民活動ネットワーク登録団体		継続
さいたま市	消防総務課	④補助		さいたま市自警消防団助成金交付事業	【事業内容】さいたま市自警消防団助成金交付要綱に基づき、市内38団体の自警消防団に、経費の一部を助成金として交付しました。 【補助相手】さいたま市自警消防団(指扇南部自警消防団第1分団他37団体)		継続
さいたま市	生涯学習振興課	④補助		障害のある児童とない児童の交流事業	【事業内容】障害のある児童とない児童の交流にかかわる、スポーツ、レクリエーション、野外活動及び集会等の事業に関する補助金の交付。 【補助相手】サークル紙ひこうき		継続
さいたま市	生涯学習振興課	④補助		さいたま市社会教育関係団体補助金交付事業	【事業内容】「さいたま市PTA協議会」及び「さいたま市地域婦人会」が実施する会議の開催や他の会議への参加に係る経費、広報誌作成等の事業に関する補助金の交付。 【補助相手】さいたま市PTA協議会、さいたま市地域婦人会		継続
さいたま市	選挙課	④補助		機関紙の発行	【事業内容】明るい選挙推進協議会の選挙啓発活動の報告などを掲載した機関紙を作成・発行し、選挙管理委員会事務局を経由して市内公共施設に配布しました。 【補助相手】さいたま市明るい選挙推進協議会		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規／継続
川越市	市民活動支援課	④補助		川越市提案型協働事業補助金	【事業内容】市民活動団体等からの提案による協働事業に対し、補助金を交付する。 【審査方法】第三者で構成される「川越市協働事業審査委員会」で審査し、市に対して意見として審査票を提出、市は審査結果を参考に決定する。 【補助率・補助金額等】補助率:2分の1、補助金上限額:20万円、補助年限:3年間を上限 【ホームページ】 http://4uweb.city.kawagoe.saitama.jp/shisei/toshi_machizukuri/kyodo_machizukuri/kyodosuishin/kyodosuishinjigyo.html (掲載時期:募集時期のみ)	11団体	継続
川越市	市民センター推進室	④補助		川越市地域会議補助金	【補助対象】地域の中で活動する各種団体等から構成される地域会議の運営や公益的な事業に対して、補助金を交付する。 【補助金額】 運営費:1地域会議当たり、上限3万円 事業費:1事業当たり、上限20万円	13団体に交付	新規
川越市	国際文化交流課	④補助		川越市国際貢献事業補助金	【事業内容】 1 タイ水かけ祭り 2 2015アースデイ・イン・川越 立門前 3 かわごえ国際交流フェスタ2015 4 第3回KOEDOアジアフェス(小江戸タイフェア) 【選定方法】補助金交付要綱に基づき申請順に決定 【補助金額】補助対象経費の2分の1(上限40,000円) 【ホームページ】 http://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/bunkakyoyo/kokusaikoryu/kokusaikokenjigyo.html	4件	継続
川越市	都市景観課	④補助		伝統的建造物群保存地区保存活動事業	【補助対象】伝統的建造物群保存地区内の住民等で組織された団体が行う地区保存のための活動に対し、補助金を交付する。 【補助金額】補助対象経費の1/2(市予算の範囲内)	1団体に助成	継続
川越市	学校管理課	④補助		東日本被災地の人達に励ましカードを届ける巡回展	【補助対象】市民が主体となった民間の社会福祉活動に対して、公募により助成を行う。社会福祉活動では、東日本大地震で被害が甚大であった東北3県(岩手、宮城、福島)の子どもたちを勇気づけるため、手作りのメッセージカードを送った。	児童生徒の作品を市内で展示、被災地に送り現地で展示、カードを配布	新規
熊谷市	広報広聴課	④補助		国際理解促進事業	【事業内容】国際意識の高揚、国際姉妹都市との交流事業、友好親善事業活動の計画実施、在住外国人への支援、国際交流に関する調査・研究、協会の広報・組織拡充 【補助金額】2,600,000円 【選定方法】熊谷市国際交流協会規約第15条		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
熊谷市	市民活動推進課	④補助		市民活動推進事業 (はじめの一歩助成金)	【補助対象】「親子リズムあそび」を通した、子供の心身の健やかな発達と健康の増進、より良い親子関係の構築を目的とし、「親子リズムあそび」を開催する。 【補助金額】スタート助成金83,000円(補助率3/4) 【助成団体】くまわらべ親子リズムの会 【選定方法】応募団体の計画書等及び公開プレゼンテーションを行い、審査・選考し、補助団体を選定 【ホームページ】 http://www.city.kumagaya.lg.jp/kurashi/shimin/shimin/sien/index.html (掲載時期:通年)	H27.6.21実施 親子13組44名 H27.11.3実施 親子13組41名 H28.3.6実施 親子17組53名	新規
熊谷市	市民活動推進課	④補助		市民活動推進事業 (はじめの一歩助成金)	【補助対象】生活や文化の拠点として「みんなの家」を利用してもらい、熊谷をより良い街にするとともに、中心市街地ににぎわいを取り戻すことを目的とし、文化系、生活系、医療系など、街の活性化に繋がるイベントを開催する。 【補助金額】スタート助成金11,000円(補助率3/4) 983,000円 【助成団体】熊谷星川「みんなの家」 【選定方法】応募団体の計画書等及び公開プレゼンテーションを行い、審査・選考し、補助団体を選定 【ホームページ】 http://www.city.kumagaya.lg.jp/kurashi/shimin/shimin/sien/index.html (掲載時期:通年)	H27.7.7実施 オープニングイベント 約50名	新規
熊谷市	市民活動推進課	④補助		市民活動推進事業 (はじめの一歩助成金)	【補助対象】ラグビワールドカップに向け、まだまだ地元ファンの少ないラグビーの認知度を上昇させ、ラグビータウンとしてこの地域を盛り上げるため、ワークショップ及びラグビーイベント等を開催し、ラグビーの活性化を進める。 【補助金額】チャレンジ助成金300,000円(補助率3/4) 【助成団体】ラグ魂 【選定方法】応募団体の計画書等及び公開プレゼンテーションを行い、審査・選考し、補助団体を選定 【ホームページ】 http://www.city.kumagaya.lg.jp/kurashi/shimin/shimin/sien/index.html (掲載時期:通年)	H27.9.5実施 「ラグママ・ラグビー教室」154名 H27.9.19実施 ワークショップ45名	新規
熊谷市	市民活動推進課	④補助		市民活動推進事業 (はじめの一歩助成金)	【補助対象】ノルディックウォークを更に多くの市民に広め、実施人口を増やすことを目的とし、参加人数200人規模の「ノルディックウォーク大会inKUMAGAYA」を開催する。ノルディックウォークの習慣化による中高年者の健康寿命の延伸と生きがいの醸成等を目指す。 【補助金額】チャレンジ助成金289,000円(補助率3/4) 【助成団体】ノルディックウォーク熊谷 【選定方法】応募団体の計画書等及び公開プレゼンテーションを行い、審査・選考し、補助団体を選定 【ホームページ】 http://www.city.kumagaya.lg.jp/kurashi/shimin/shimin/sien/index.html (掲載時期:通年)	H27.11.21実施 127名	新規

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
熊谷市	市民活動推進課	④補助		市民活動推進事業 (はじめの一歩助成金)	【補助対象】ラグビワールドカップ開催につき、ラグビーの素晴らしい魅力に間近で触れてもらい、熊谷市民誰もが『ラグビータウン熊谷』だと思えるよう、熊谷うちわ祭でパレードを行う。ラグビーアンバサダーを招待し、より多くの方に参加いただき、ラグビーを盛り上げる。 【補助金額】チャレンジ助成金300,000円(補助率3/4) 【助成団体】熱いぞラグビーin熊谷うちわ祭実行委員会 【選定方法】応募団体の計画書等及び公開プレゼンテーションを行い、審査・選考し、補助団体を選定 【ホームページ】 http://www.city.kumagaya.lg.jp/kurashi/shimin/shimin/sien/index.html (掲載時期:通年)	H27.7.21実施 抽選会参加者 約300名	新規
熊谷市	市民活動推進課	④補助		市民活動推進事業 (ニャオざねまつり補助金)	【補助内容】市民活動団体による市民活動を広く啓発するイベント 【補助金額】50万円 【補助団体】ニャオざねまつり実行委員会	H27.10.11開催	継続
熊谷市	市民活動推進課	④補助		くまがや市民まごころ 運動推進奨励金	【補助内容】校区連絡会を対象とするその地域の住民活動を支援する奨励金 【補助金額】1校区あたり13万円～18万円(全30校区 合計4,500,000円) 【補助団体】校区連絡会 全30校区	H27 30校区	継続
熊谷市	市民活動推進課	④補助		くまがや市民まごころ 運動推進奨励加算金 (健全育成事業)	【補助内容】校区連絡会を対象とする青少年の健全な育成を目的とした奨励金 【補助金額】1校区あたり22,000円～73,000円(全30校区 合計1,300,000円) 【補助団体】校区連絡会 全30校区	H27 30校区	継続
熊谷市	市民活動推進課	④補助		地域づくり応援事業 報奨金	【補助内容】多世代交流、地域活動への参加定着、担い手の発掘に効果のある事業を実施する校区連絡会を対象とする報奨金 【補助金額】1校区限度額100,000円(全16校区 合計,1599,865円) 【補助団体】校区連絡会 全30校区	H27 16校区	継続
熊谷市	市民活動推進課	④補助		地域計画事業加算金	【補助内容】地域住民が地域課題の解決、地域の活性化等のために取組む5年間の事業計画(=地域計画)に対して活動に不足する事業費を助成する 【補助金額】1校区限度額1,000,000円(全2校区 合計1,412,000円) 【補助団体】校区連絡会 2校区	H27 2校区	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
熊谷市	男女共同参画室	④補助		くまがや共同参加を進める会補助金	【事業内容】男女を問わず、広く男女共同参画社会の実現を目指す目的に賛同する団体が加入し、熊谷市・熊谷市男女共同参画審議会主催のフォーラムくまがやの共催や、内閣府主催の全国会議への視察研修、講演会、勉強会等の活動を行った。 【補助金額】180,000円	21団体、1個人 理事会5回/年 前期、後期事業 会報2回/年発行	継続
熊谷市	長寿いきがい課	④補助		地域福祉推進事業	【事業内容】熊谷市地域福祉基金条例に基づき、対象団体に対し基金運用収益を財源とする補助金を交付する。 【補助対象】(1)社会福祉事業法により設置された社会福祉法人(2)障害者団体、児童及び障害者福祉等の社会福祉活動を目的とする団体(3)その他市長が特に認める団体 【役割分担】対象団体は、在宅高齢者福祉の推進、保健福祉活動の振興その他の社会福祉に寄与する事業等を実施し、市は、その経費を補助する。 【経費分担】補助対象経費に対する補助額は、予算の範囲内で市長が定めた額とする。	8団体 590,000円	継続
熊谷市	長寿いきがい課	④補助		市民協働「熊谷の力」 介護支援ボランティア活動促進事業	【事業内容】介護施設等でボランティアとして活躍する元気な高齢者に、協力店で特典と交換できる地域通貨くまがやありがとう券を配布し、介護予防と利用者にやさしい施設づくりを促進する。介護施設等ボランティアニーズ調査、参加施設募集、事業広報、協力店の充実を図り、介護支援ボランティア活動を促進する。介護支援ボランティア活動促進の仕組みを構築していく。 【事業主体】くまがや地域通貨研究会 【役割分担】市は事業の広報や事業費の一部を補助する。 【補助金額】521,844円	アンケート調査回答施設 77 施設 ありがとう券配布施設18施設 協力店 100店舗	新規
熊谷市	障害福祉課	④補助		ふれあい運動会開催	【事業内容】障害者との交流を深め、障害者の社会参加促進を図るために特定非営利活動法人が主体となって組織する実行委員会により開催される運動会の開催費補助 【事業相手】ふれあい運動会実行委員会(主管:特定非営利活動法人熊谷市身体障害者福祉会) 【役割分担】実行委員会への市職員の参加及び主管団体への開催費の一部補助 【補助金額】426千円(50万円以内で開催に要した費用の1/2の額)	H27.10.18開催 (参加者約600人)	継続
熊谷市	障害福祉課	④補助		障害者福祉団体運営費補助	【事業内容】障害福祉事業を実施する障害者団体の運営費に対する補助 【事業相手】特定非営利活動法人を含む市内6団体 【補助金額】6団体合計303千円	6団体の運営費の一部	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
熊谷市	障害福祉課	④補助		障害児者生活サポート事業	【事業内容】障害児者の福祉の向上と家族等介護者の負担軽減のため、熊谷市障害児(者)生活サポート事業実施要綱の規定に基づき一時預かりや送迎等柔軟なサービスを提供する登録団体に対し、その利用に応じた金額の補助 【事業相手】社会福祉法人等の公益法人及び障害者の福祉の増進を目的とする非営利団体 【選定方法】手上げ登録制 【補助金額】一人当たり年間150時間までを補助の対象として補助	27,560時間	継続
熊谷市	障害福祉課	④補助		障害者地域活動支援センター事業	【事業内容】障害者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の実情に応じた支援を行う地域活動支援センターのうちサービス向上型として運営している施設に対する補助 【事業相手】熊谷市地域活動支援センター(サービス向上型)事業実施要綱に基づき設置の承認を受けた事業者(1施設) 【補助金額】同事業費補助金交付要綱に基づく「運営費」、「重度加算分」及び「機能強化分」	延べ利用者数 2,424人	継続
熊谷市	こども課	④補助		熊谷市青少年相談員協議会の主催事業	【事業内容】埼玉県青少年相談員設置要綱に基づき県知事から委嘱され、青少年の健全な育成を図るため、健全育成関係機関等と協力し、事業と活動を行う。(1)親子キャンプ(2)ハッピーサンタ(3)歩け歩け大会(4)ポイントゲーム大会 【役割分担】市は各事業を後援し、事業の広報や準備等に協力している。 【補助金】540,000円	(1)8/22、23実施 (2)12/24実施 (3)小雨のため中止 (4)4/29実施	継続
熊谷市	こども課	④補助		地域子育て支援拠点事業	【事業内容】子育て中の母親などが、気軽に集まって仲間づくりをしたり、育児不安について相談をしたりする場の運営。 【助成団体】15団体へ助成するうち、NPO法人親子でつくる子育ての会わらしべの里、NPO法人子育てネットくまがやに助成する。 【役割分担】市は事業の啓発を行うとともに、市報や市ホームページで、施設のPRを行う。 【補助金】5,747,000円わらしべの里、16,130,000円子育てネットくまがや(2か所分)	年間延べ利用組数 わらしべの里 ポラン 2,258組 子育てネット熊谷くまっぺ広場 6,441組 くまっぺ広場第2 6,520組	継続
熊谷市	こども課	④補助		熊谷市青少年健全育成市民会議の主催事業	【事業内容】(1)あいさつ運動の実施(2)レクリエーション指導者講習会の実施(3)青少年健全育成街頭キャンペーンの実施(4)文集「だんらん」の発行及び作品展示(5)健全育成・児童虐待防止講演会の開催(6)地域のこどもとおとなのふれあい活動発表会の開催 【役割分担】市は各事業に共催または後援している。 【補助金】(発表会)360,000円、交付金50,000円	(1)地域、学校、家庭において実施する (2)7/12実施 (3)11/13実施 (4)1/1発行 (5)2/19実施 (6)2/7実施	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
熊谷市	環境政策課	④補助		里山保全事業	【事業内容】里山の保全活動 【事業主体】NPO法人熊谷市ほたるを保護する会 【役割分担】市は広報、費用負担 【補助金】100,000円	活動 12回 のべ97人参加	継続
熊谷市	環境政策課	④補助		あっぱれ・扇げ・温暖化防止活動推進センター事業	【事業内容】温暖化防止に関する講座等の実施 【事業主体】NPO法人熊谷の環境を考える連絡協議会 【役割分担】市は運営補助 【補助金】2,300,000円	温室効果ガス抑制に係る相談・助言等 1,190件	継続
熊谷市	商業観光課	④補助		市民協働「熊谷の力」 想いが伝わる熊谷小麦の物語事業	【事業内容】郷土の偉人である麦王・権田愛三について描いた紙芝居を作成。市内の小学校や図書館に配付し、地域食育の教材として活用していただく。 【事業主体】熊谷小麦産業クラスター研究会 【役割分担】市は事業の広報や事業費の一部を補助した。 【補助金額】458,284円		新規
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「上川原神道香取流棒術」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「上川原神道香取流棒術」の保存継承のため、上川原神道香取流棒術保存会に対して市から補助を行い、春と夏の公開行事のほか、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「池上獅子舞」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「池上獅子舞」の保存継承のため、池上獅子舞保存会に対して市から補助を行い、年3回の公開行事のほか、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年3回の公開行事・年に約10回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「東別府祭囃子」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「東別府祭囃子」の保存継承のため、東別府祭ばやし保存会に対して市から補助を行い、年3回の公開行事のほか、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	夏祭りでの公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「地蔵尊御詠歌」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「地蔵尊御詠歌」の保存継承のため、太田新田地蔵念仏保存会に対して市から補助を行い、夏の祭礼での公開行事のほか、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	夏祭りでの公開行事・年に約5回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「手島八木節笠踊り」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「手島八木節笠踊り」の保存継承のため、手島楽友会に対して市から補助を行い、夏の公開行事のほか、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	夏の公開行事・年に約5回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「大杉神社祭礼行事」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「大杉神社祭礼行事(あばれ神輿)」の保存継承のため、大杉神社祭礼行事保存会に対して市から補助を行い、夏の祭礼での公開行事のほか、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	夏祭りでの公開行事・年に約5回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「間々田万作おどり」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「間々田万作おどり」の保存継承のため、間々田万作おどり保存会に対して市から補助を行い、夏と秋の祭礼での公開行事のほか、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「熊谷木遣」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「熊谷木遣」の保存継承のため、熊谷木遣保存会に対して市から補助を行い、夏と冬の祭礼での公開行事のほか、木遣り唄の次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「今井の廻り地蔵」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「今井の廻り地蔵」の保存継承のため、今井の廻り地蔵保存会に対して市から補助を行い、夏と冬の巡行行事のほか、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の巡行行事の開催	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「小江川獅子祭」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「小江川獅子祭」の保存継承のため、小江川獅子保存会に対して市から補助を行い、3月の祭礼行事及び秋祭りでの公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の巡行行事の開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「成沢屋台囃子」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「成沢屋台囃子」の保存継承のため、成沢屋台囃子保存会に対して市から補助を行い、7月の祭礼行事及び秋祭りでの公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「須賀広秋祭りササラ」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「須賀広秋祭りササラ」の保存継承のため、須賀広秋祭りササラ保存会に対して市から補助を行い、10月の祭礼行事及び秋祭りでの公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「板井屋台囃子」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「板井屋台囃子」の保存継承のため、板井屋台囃子保存会に対して市から補助を行い、7月の祭礼行事及び秋祭りでの公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「熊谷八坂神社祭礼行事(熊谷うちわ祭)」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「熊谷八坂神社祭礼行事(熊谷うちわ祭)」の保存継承のため、熊谷八坂神社祭礼行事保存会に対して市から補助を行い、7月の大祭りの祭礼行事の公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	7月における3日間の祭礼行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市指定無形民俗文化財「押切ささら獅子舞」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「押切ささら獅子舞」の保存継承のため、押切ささら獅子舞保存会に対して市から補助を行い、10月の祭礼行事及び秋祭りでの公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助金額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
熊谷市	社会教育課	④補助		市民協働「熊谷の力」 村岡地域文化遺産保存事業	【事業内容】地域の文化遺産を調査、整備し、次世代へ継承する。 【事業主体】村岡自治会 【役割分担】市は事業の広報や事業費の一部を補助する。 【補助金額】400,000円	年間10回の現地調査及び10回の清掃活動を実施	新規
熊谷市	社会教育課	④補助		市民協働「熊谷の力」 熊谷歌舞伎の後継者育成事業	【事業内容】地域の伝統芸能の継承者育成及び市内文化財建造物の活用・啓発を行う。 【事業主体】重要文化財平山家住宅を活用して楽しむ会 【役割分担】市は事業の広報や事業費の一部を補助する。 【補助金額】294,000円	年間20回の練習及び公演を1回開催した。	新規
川口市	障害福祉課	④補助		生活ホーム事業	【事業内容】身体障害者及び知的障害者で自立した生活を望みながらも家庭環境や住宅事情等でそれができない者に生活ホームを利用させることにより社会的自立の助長を図るため、生活ホーム事業を行うものに対して、補助金を交付する。 【補助相手】すみれ福祉会、鴻沼福祉会 【補助対象事業所】川口市生活ホーム事業実施要綱により、設置について市長の承認を受けたもの、又は市長の承認を受けて市内居住者が利用している他市町村所在のもの 【補助内容】市長が利用を適当と認めた障害者の人数等により補助する。	2団体に交付。	継続
川口市	障害福祉課	④補助		障害児(者)生活サポート事業	【事業内容】在宅の心身障害児(者)の地域生活を支援し、障害者の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図るため、障害者及びその家族の必要に応じて、障害者に対する一時預かり、派遣による介護、移送サービス、外出援助のサービスを迅速かつ柔軟に提供する団体に対し、補助金を交付する。 【補助相手】地域福祉研究会、ビーポップ等 【補助対象事業所】川口市障害児(者)生活サポート事業実施要綱により、市長の承認を受けたもの 【補助内容】サービスの提供に要する経費(1時間当たり1900円以内)を補助する。	4団体に交付。	継続
川口市	障害福祉課	④補助		地域生活支援センター事業	【事業内容】障害者の自立促進、生活の改善、心身機能の維持向上及び社会参加の助長を図るため、障害者総合支援法で地域生活支援事業として義務付けられている地域活動支援センターを行うものに対し、補助金を交付する。 【補助相手】いちご福祉会、自立、ヒールアップハウス等 【補助対象事業所】川口市地域活動支援センター事業実施要綱により、設置について市長の承認を受けたもの 【補助内容】運営費を補助する。	原則として週5日(8時間/日)開所。	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
川口市	みどり課	④補助		自然再生活動団体助成事業	【補助対象】概ね10人以上の市民で構成され、樹林地等の維持管理活動を無償で行おうとする団体に支援を行う 【補助金額】資材等の提供・補助金の交付 【選定方法】6ヶ月の仮活動期間を設け、定期的かつ継続的な活動が可能であると認められる団体	7団体に助成	継続
行田市	地域づくり支援課	④補助		まちづくり元気創造事業	【補助対象】地域活性化を図るため、自治会が主体となり市内・市外問わず参加者を募り、市内の観光名所等をポタリングまたはウォーキングで散策する。 【補助金額】100万円 【実施団体】各地域の課題をよく理解している自治会連合会が実施。	年1回開催 参加者266人	継続
行田市	地域づくり支援課	④補助		平和行政との連携による花いっぱい事業	【補助対象】市の平和関連事業と連携し、袋に平和都市宣言の文言を記載した花の種子を市民に配布した。 【補助金額】他の活動費を含めて、市補助金交付団体である自治会連合会より補助を行っている。 【実施団体】地域に根ざした活動を行っている自治会女性部連絡会が実施。	年1回	継続
行田市	地域づくり支援課	④補助		花いっぱい推進運動	【補助対象】各地区コミュニティ協議会により、公園や公民館、道路などに草花を植え、潤いのある地域づくりを行った。 【補助金額】他の活動費を含めて、補助を行っている(70万円)。 【実施団体】行田市コミュニティ協議会	市内14地区で実施	継続
秩父市	生涯学習課	④補助		ちちぶ国際音楽祭開催事業	【事業内容】将来の担う音楽家の育成を目指すとともに、音楽による活力あるまちづくりを目的に開催する「ちちぶ国際音楽祭」へ協力した。 【事業相手】NPO法人ちちぶ国際音楽祭 【経費負担】関連事業開催負担金として50万円を支出	6/21 8/15～24 2,648人	継続
所沢市	文化芸術振興課	④補助		国際交流推進団体助成事業	【補助対象】三姉妹都市との民間交流事業を進める所沢市国際友好委員会に対し助成する。 【選定基準】所沢市補助金等交付規則による	訪問団4団を受入れ、1団を派遣した。	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
所沢市	障害福祉課	④補助		所沢市障害児(者)生活サポート事業	【事業内容】障害児者の福祉の向上と介護者の負担軽減のため、所沢市障害児(者)生活サポート事業実施要綱の規定に基づき、一時預かりや移送等柔軟なサービスを提供する登録団体に対し、補助金を交付している。 【事業相手】社会福祉法人等の公益法人及び障害者の福祉の増進を目的とする非営利団体。 【選定方法】申請による登録制 【補助金額】一人当たり年間150時間までを補助の対象として補助。 【ホームページ】「障害者福祉ガイド」「社会参加」 http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kenko/syogaifukushi/syogfu_20110727164312461.html	利用時間 7901.5時間	継続
所沢市	保育幼稚園課	④補助		特別保育事業	【事業内容】低年齢児保育促進事業、時間外保育事業及びアレルギー等対応特別給食提供事業等の特別保育事業を実施している民間保育施設に対し、補助金を交付した。 【補助先】NPO法人 育てネット(ところっこ保育園)	1施設	一部新規
所沢市	保育幼稚園課	④補助		特定教育・保育施設等保育の質改善費補助事業	【事業内容】保育の質改善を図っている特定教育・保育施設等に対し、補助金を交付した。 【補助先】NPO法人 育てネット(ところっこ保育園)	1施設	新規
所沢市	みどり自然課	④補助		みどりのパートナー活動推進事業	【事業内容】市民協働によるみどりの保全と創出の推進を図るため、里山保全地域、特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区、市民の森や市民緑地等の樹林地並びに公共施設敷地内の緑化創出地等において、みどりの保全活動や緑化活動を行う個人や団体を「みどりのパートナー」として登録し、活動に対する支援を行う。 【補助対象】市が承認した活動を行う団体 【補助内容】みどりの保全及び緑化活動に必要な機材等の貸与や、活動費の一部を補助する。 【ホームページ】 http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/seikatukankyo/midori/midorinopartnerkatudou.html	39団体に助成	継続
所沢市	環境対策課	④補助		所沢市河川浄化団体補助事業	【補助対象】河川浄化事業を自主的に推進する市民団体の活動に対して補助金を交付した。 【補助金額】12万円(補助率1/2以下、6万円×2団体) 【選定基準】所沢市河川浄化団体補助要綱による。	2団体に交付。各団体活動回数は、年8回及び年10回以上。	継続
所沢市	生活環境課	④補助		地域猫活動推進事業	【事業内容】モデル地区で地域猫活動を行う団体に対し、補助を行う。 【補助金額】上限40万円(補助10/10) 【選定方法】地域猫活動の実績のある団体および地区を選定	モデル地区:松井地区 補助金交付先:所沢ねこのネットワーク	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
所沢市	都市計画課	④補助		景観市民活動クラブ補助金	【補助対象】景観まちづくりを主体的に実践するため、市に登録した「景観市民活動クラブ」の活動経費を助成する。 【補助金額】上限5万円(補助率1/2) 【選定基準】所沢市景観市民活動クラブ補助金交付要綱		継続
所沢市	河川課	④補助		所沢市水辺のサポーター制度	【事業内容】地域に根づいた川を目指して地元自治会や団体等の清掃活動を支援する。 所沢市水辺のサポーター制度実施要領による。 (1)さかえ自治会(活動回数5回) (2)砂川流域ネットワーク(活動回数10回) (3)水源草かり隊(活動回数2回) (4)砂川堀をきれいにする会(活動回数3回) (5)安松たんぼにホテルを呼び戻す会(活動回数4回)		継続
所沢市	河川課	④補助		ふるさとの川再生事業	【補助対象】市民の誰もがふるさとを実感出来る川として、地元自治会・地元団体と連携・協働して川の再生を図り、多様な水辺環境を創出する。また、市は、「所沢市ふるさとの川再生事業実施要綱」により活動団体を指定し、活動費の一部を補助している。 【補助金額】上限10万円(10万円×2団体) (1)柳瀬川の最上流をきれいにする会(活動回数10回) (2)三ヶ島第五区自治会(活動回数5回) 【選定基準】所沢市ふるさとの川再生事業市民団体補助金交付要綱		継続
所沢市	道路維持課	④補助		道路アダプトプログラム	【事業内容】市民団体のボランティアによる市が管理する道路施設の美化活動等に対する支援。 【支援対象】市内に在住または在勤する3人以上で構成する市民団体。 【支援方法】美化清掃活動等に必要な物品、用具用の支給または貸与。	登録15団体(合計448名)が週3日～月1日程度活動実施	継続
所沢市	文化財保護課	④補助		指定文化財管理費等補助事業	【補助対象】地域の生活用品等民俗資料を収集・保存・管理し郷土の歴史を後世に伝える活動及び市内に所在する貴重な国・県・市指定文化財を末永く保存・管理・継承するための活動に対して補助を行う。 中富郷土民俗資料保存会・山口郷土民俗資料保存会・柳瀬民俗資料保存会・重松流祭囃子保存会・岩崎獅子舞保存会・荒幡富士保存会・滝の城跡保存会・上山ロミヤコタナゴ保存会 【補助金額】1件150,000円 【決定方法】所沢市文化財保存事業費補助金交付要綱による		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
飯能市	地域活動支援課	④補助		飯能市国際交流協会補助事業	【事業内容】飯能市国際交流協会に補助金を交付し、市民の国際意識の向上を図るとともに、市民による姉妹都市交流、在住外国人支援事業を推進する。 【補助金額】約200万円 【補助対象】飯能市国際交流協会	補助金交付回数:1回	継続
飯能市	地域活動支援課	④補助		まちづくり推進事業	【事業内容】各地区まちづくり推進委員会のアクションプランに基づく活動事業に対し、助成を行う。 【補助金額】上限40万円 【補助対象】地区別まちづくり推進委員会(8地区)	補助金交付回数:各地区1回	継続
飯能市	地域活動支援課	④補助		市民活動支援事業(提案型協働事業)	【事業内容】市がテーマを公表し、事業企画案を公募する「テーマ設定型支援事業」と市民活動団体が市と協働することにより、効果的な事業展開が期待できるものについて、事業テーマの設定も含めた提案を行なう「市民提案型支援事業」の2種事業に対し、助成を行なう。 【補助金額】上限30万円 【補助対象】NPO法人、ボランティア団体など10名以上で組織する市民活動団体で、定款または会則を有し、独立した経理を行なっている団体。	採択件数:3件(3団体)	継続
飯能市	地域活動支援課	④補助		友好都市交流事業	【事業内容】友好都市との交流を通じ、相互の信頼と友好を確立し、市民及び行政による交流を将来に渡り推進する。特に平成25年は「友好都市提携10周年」を迎え、例年の交流事業のほか、タイムカプセルや記念誌の発行、植樹など7つの事業を行った。 【補助金額】30万円 【補助対象】飯能市友好都市交流委員会	補助金交付回数:1回	継続
飯能市	健康政策課	④補助		コーディネーショントレーニングの普及	【事業内容】市民の運動習慣の形成、健康増進、体力の向上を図るため、コーディネーショントレーニングを活用・普及する。 【協力相手】NPO法人飯能市体育協会 【役割分担】事業実施はNPO法人飯能市体育協会が行い、行政が事業開催を支援。 【経費負担】当課として直接的な負担はなし	会議等による事業内容の検討 体験会・学ぶ会の開催:1回	継続
飯能市	障害者福祉課	④補助		移動支援事業	【事業内容】障害者等の社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援をした。 【補助金額】サービス利用に基づき利用時間により補助金を交付 【補助対象】市に事業登録しているNPO法人、社会福祉法人、株式会社	利用者数 53人 利用回数 1,058回 延べ利用時間 2244時間	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
飯能市	障害者福祉課	④補助		地域生活支援事業 障害児(者)生活サポート事業	【事業内容】一時預かり、派遣による介護サービス、送迎サービス及び外出援助サービス等の支援により、障害者の福祉の向上及び介護者の負担を軽減した。 【補助金額】サービス利用に基づき、利用者1人あたり年間150時間を上限により補助金を交付 【補助対象】市に事業登録しているNPO法人、社会福祉法人	利用者数 981人 延べ利用時間 4,308時間	継続
飯能市	障害者福祉課	④補助		日中一時支援事業	【事業内容】一時的に見守りが必要な障害(児)者に日中活動の場を確保し、家族等の介護者の負担軽減を図り、障害者の福祉の向上及び介護者の負担を軽減した。 【補助金額】サービス利用に基づき利用時間により補助金を交付 【補助対象】NPO法人、社会福祉法人、株式会社	利用者数 64人 利用回数 4,295回 延べ利用時間 16,233時間	継続
飯能市	地域・生活福祉課	④補助		ふくしの森プラン推進事業	【事業内容】地域福祉の推進(サロン活動、移送サービス、有償福祉サービスなど) 【事業相手】市内で設立されている地域福祉推進組織(なぐり広場、加治東ふれあい広場、たすけあいあがの、ふくしの森・東吾野、ささえあい南高麗) 【選定方法・役割分担】第2次はんのうふくしの森プラン(第2次飯能市地域福祉計画・第3次飯能市地域福祉活動計画)に基づく協働 【経費負担】市は、組織の活動交流の拠点に対して補助金を支出し、活動を支援している。なお、市社会福祉協議会は、活動に対して補助金を支出している。 【補助金額】新規助成団体30万円、継続団体10万円 【補助対象】市内の地域福祉推進組織	継続団体 100,000円 ×5団体	継続
飯能市	農林課	④補助		農業青年会議所活動促進事業	【事業内容】農業後継者で組織する団体に補助金を交付し、農業振興及び、農業後継者の育成を図る 【補助対象】飯能市農業青年会議所 【経費負担】予算の範囲内で補助		継続
飯能市	農林課	④補助		林業担い手育成事業	【事業内容】林業振興対策協議会に補助金を交付し、林業の振興を図る。 【補助対象】飯能市林業振興対策協議会 【経費負担】予算の範囲内		継続
飯能市	農林課	④補助		林業担い手育成事業	【事業内容】林業後継者で組織する団体に補助金を交付し、林業振興及び林業後継者の育成を図る。 【補助対象】西川林業クラブ 【経費負担】予算の範囲内で補助		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
加須市	市民活動支援課	④補助		加須市まちづくり連携組織補助金	【事業内容】市内まちづくり団体の連携組織である「まちづくりネットワーク・かぞ」に対して補助金を交付し、市民主導のまちづくり活動を推進した。 【補助対象】まちづくりネットワーク・かぞ		継続
加須市	市民活動支援課	④補助		加須市市民活動ステーション事業	【事業内容】市民の自主的かつ自発的な市民活動を支援し、市民及び行政並びに市民間の協働によるまちづくり(市民協働活動)の仕組みを創り上げるための拠点となる加須市市民活動ステーションについて、市内まちづくり団体の連携組織である「まちづくりネットワーク・かぞ」と協定を締結して市民目線による施設の管理・運営を図った。 【協定相手】まちづくりネットワーク・かぞ 【役割分担】施設の運営を団体が行っている。 【経費負担】施設の維持費を市で負担している。	来館者数 4,605人	継続
加須市	高齢者福祉課	④補助		認知症総合支援事業(認知症カフェ運営費補助)	【補助対象】「認知症カフェ」として、認知症患者本人とその家族等介護者が交流・情報交換できる場を茶菓等と共に提供し、患者とその家族を支援すると共に、認知症に関する地域の啓発を行う。 【委託先】NPO法人ひばりの里ネットワーク、株式会社ミモザ 【選定方法】市内に所在し、事業内容の実施、及び必要な人員の配置のが可能な団体。 【補助金額】一回10,000円×年間3回まで 30,000円(麦倉ひばりの里) 30,000円(久下ひばりの里) 14,000円(ミモザ花崎)	協働先数 ・3事業所 実施回数 ・8回(補助対象に限る。補助対象外のカフェも実施)	新規
本庄市	総務課	④補助		住民参加型まちづくり事業	【事業内容】本庄市の本泉地域において活性化を図るための施設整備について補助を行う。平成27年度は、主には旧本泉保育所を改修し、交流拠点施設(遊楽荘)として整備を行った。 【補助事業者】特定非営利活動法人本庄市げんきの郷本泉		継続
本庄市	市街地整備課	④補助		本庄オープン古ハウス	【実施内容】古い建物や職人の伝統技術を紹介、見学することにより「古い生活」から「これからの暮らし」を考えさせ、まちの活性化を図る。 【補助金額】108,000円(補助率1/2) 【実施団体】NINOKURAでもくらあーと倶楽部	平成28年3月21日開催・30名参加	継続
本庄市	都市計画課	④補助		公園愛護活動団体への補助	【補助対象】奉仕活動として軽易な管理を行う自治会、婦人会、老人会等、既存の団体のほか、奉仕活動を行うことを目的に設立された5人以上から成る代表者のいる団体が「本庄市公園愛護奉仕活動協定書」により市と協定を結ぶことで報奨金の交付対象となる。 【補助金額】上限は1団体につき最大5万円 【選定方法】補助を希望する団体が市と協定を結ぶこと。	計35団体に報奨金の交付を実施	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
東松山市	エコタウン推進課	④補助		環境基本計画推進事業	【事業内容】第2次環境基本計画に掲載された市民プロジェクトを推進する。 【協力相手】環境基本計画市民推進委員会を中心とした団体 【経費負担】市からは事業費の一部を環境基本計画推進事業補助金として交付する。	22事業	継続
東松山市	地域活動支援課	④補助		東松島市支援事業	【事業内容】東日本大震災後に被災地支援を目的とする「東松島市支援事業実行委員会」が立ちあがり、NPO法人チーム東松山はその一員として、被災地支援事業を行っている。 【事業相手】NPO法人チーム東松山 【役割分担】NPO法人チーム東松山の活動に対して実行委員会の認定事業として補助を出す場合と、実行委員会としてともに支援事業を行う場合がある。	2件	継続
東松山市	人権推進課	④補助		女性起業家ステップアップ支援事業	【事業内容】女性起業家のインキュベーションショップ育成指導費の一部補助 【事業相手】NPO法人チーム東松山 【役割分担】企画・運営はNPO法人チーム東松山 【経費負担】入居者に対する育成指導に要する経費を、市が補助	1件	継続
春日部市	市民参加推進課	④補助		コミュニティ推進協議会推進事業	【補助対象】市内の各地区自治会連合会や社会・福祉団体、奉仕・ボランティア団体や文化団体などで構成している団体への支援 【補助金額】2,970千円	加入団体44団体	継続
春日部市	暮らしの安全課	④補助		防犯・暴力対策事業	・自主防犯活動団体登録申請書提出(保険加入の手続き) ・地域防犯自主団体への活動支援として、防犯用品の提供(帽子、パトロールベスト、合図灯)	申請書提出期限 H27.5.8 グッズ配布 H27.7月	継続
春日部市	シティセールス広報課	④補助		地域力アップ提案事業補助金	【事業内容】地域活性化に資する新たな事業を自ら計画し、自ら実施する団体に補助金を交付する事業 【選考方法】要綱に基づく審査会による 【経費負担】単年度事業(50万円上限)、複数年度事業(1年目100万円、2年目50万円、3年目50万円上限) 【ホームページ】 http://www.city.kasukabe.lg.jp/kouhou/shisei/pr/chiikiryouku/index.html	5件(新規3件、継続2件)	継続
春日部市	社会教育課	④補助		青少年育成春日部市民会議補助事業	【補助対象】広く市民の総意を結集し、次代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的とする青少年育成春日部市民会議に対して助成を行い活動を支援。 【補助金額】864千円	会員数 108 個人・団体	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
春日部市	社会教育課	④補助		青少年育成推進員活動費補助事業	【補助対象】地域の有害環境の浄化活動及び青少年育成活動を展開することにより、青少年の健全育成を図ることを目的とする春日部市青少年育成推進員協議会に対して助成を行い活動を支援。 【補助金額】262千円	会員数 55人	継続
春日部市	社会教育課	④補助		青少年相談員活動費補助事業	【補助対象】青少年地域づくりリーダーの活動を積極的に支援し、青少年期におけるボランティア活動の普及を図ることにより、青少年の健全な育成を促進することを目的とする春日部市青少年相談員協議会に対して助成を行い活動を支援。 【補助金額】380千円	会員数 23人	継続
春日部市	保育課	④補助		民間放課後児童クラブ運営費補助金	【事業内容】放課後や夏休み等の長期休校時における児童の健全育成の場を確保するため、放課後児童健全育成事業を行う民間放課後児童クラブの運営費を補助する。 【対象】放課後児童クラブを運営する団体 【選定方法】補助要綱による 【補助金額】県補助要綱に基づく補助額	1団体 開室日数:294日/年 平均入室児童数:18人	継続
春日部市	障がい者支援課	④補助		地域活動支援センター等事業	【事業内容】地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提要及び社会との交流を促進するための地域活動支援センターの運営に対し、支援を行う。 【事業相手】実施要綱に基づき、登録した団体 【選定方法】申請団体を審査し、登録決定	登録団体数:5団体	継続
春日部市	障がい者支援課	④補助		移動支援事業	【事業内容】屋外での移動に困難がある障害者及び障害児について、外出のための支援を行う。 【補助金額】身体介護有り、身体介護無しで区別 【選定方法】申請団体を審査し、承認	事業所数:74事業所	継続
春日部市	障がい者支援課	④補助		障害児(者)生活サポート事業補助金	【事業内容】障害者及びその家族の必要に応じて、市に登録された団体が一時預かり、派遣による介護サービス、外出援助等の事業を行う。 【補助金額】利用者1時間あたりの利用料の2倍+障害児差額分	登録団体数:22団体	継続
狭山市	協働自治推進課	④補助		平成27年度市民提案型協働事業 狭山で産後ケア!	【事業内容】産後ケアの普及啓発活動とともに、バランスボールを利用した産後ケアのヘルスプログラムの体験会を開催し、「子育てしやすいまち狭山」を目指す 【事業相手】さやマーチ 【選定方法】応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定	年9回 参加者106名	新規

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
狭山市	協働自治推進課	④補助		平成27年度市民提案型協働事業 防災連絡協議会設置に向けてのコーディネート事業	【事業内容】防災についての勉強を中心とした、防災食の体験や防災資機材の検討等を行い、自主防災組織の横断的な連携がとれるようにコーディネートする 【事業相手】NPO法人わが街さやまの防災ネットワーク 【選定方法】応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定	年3回(3地区) 参加者110名	新規
狭山市	協働自治推進課	④補助		平成27年度市民提案型協働事業 ガーデニングを活かした花のまちづくり事業	【事業内容】コミュニティガーデンの情報を集めるとともにネットワークづくりを進め、広く市民に情報発信をすることで花のあるまちづくりを市民の手で進める 【事業相手】さやまっちガーデナー 【選定方法】応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定	参加者28名	新規
狭山市	協働自治推進課	④補助		平成27年度市民提案型協働事業 ひとりひとりに寄り添う学習支援事業「ジョイスタディー」	【事業内容】小中学生への学習の補助、保護者への教育相談・教育講演会等を行い、子供たちの健全育成をサポートする 【事業相手】ジョイスタディー 【選定方法】応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定	年7回 参加者241名	継続
狭山市	協働自治推進課	④補助		平成27年度市民提案型協働事業 狭山ふるさと醸成事業	【事業内容】ガイドブックづくりや狭山市を題材としたクイズなどを行い、狭山をふるさとと想う気持ちを醸成する事業を行う 【事業相手】狭山ふるさと会 【選定方法】応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定	年1回	新規
狭山市	協働自治推進課	④補助		平成27年度市民提案型協働事業 子育て支援策の拡大・深化ー家庭訪問型支援(ホームスタート)の展開ー	【事業内容】未就学時のいる家庭を、研修を受けた地域の子育て経験者が訪問する「家庭訪問型子育てボランティア」(ホームスタート)を実施 【事業相手】NPO法人さやま保育サポートの会 【選定方法】応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定		継続
狭山市	協働自治推進課	④補助		平成27年度市民提案型協働事業 「城山砦跡」の整備・管理と有効活用プロジェクト	【事業内容】「城山砦跡」の定期的な清掃整備・保全を図り後世に伝承する 【事業相手】NPO法人ユーアイネット柏原 【選定方法】応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定	年8回 参加者50名	継続
狭山市	市民生活課	④補助		国際交流協会への補助	【事業内容】国際交流を推進し、友好親善を深め、狭山市の国際化をすすめる。 【補助金額】2,700,000円	日本語教室週2回、国際交流の集いなど	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
狭山市	環境課	④補助		不老川をきれいにする会への補助	【補助対象】流域住民が主体となった清掃活動、環境啓発活動に対して助成を行う。活動には市も協力する。 【補助金額】450,000円	クリーン作戦1回、定期清掃月1回など	継続
狭山市	環境課	④補助		根堀をきれいにする会への補助	【補助対象】流域住民が主体となった清掃活動、環境啓発活動に対して助成を行う。活動には市も協力する。 【補助金額】138,000円	金魚すくいの集い1回	継続
狭山市	環境課	④補助		地域猫活動推進事業	【補助対象】埼玉県地域猫活動推進補助金交付要綱により指定を受けた地区において、市と連携して地域猫活動を行う団体に交付する。 【補助団体】さやま猫の会 【補助金額】上限40万円	智光山公園周辺をモデル地区に定め活動	新規
狭山市	こども課	④補助		狭山市地域子育て支援活動補助金	【事業内容】地域における子育て支援活動(親子が気軽に集い交流できる場の提供や講座の開催等)の実施。 【補助金額】上限3万円(補助率100%) 【選定方法】書類選考	5団体 毎月1回	継続
狭山市	狭山台地区センター	④補助		狭山台地区子供夏休み教室と食育講座	【事業内容】狭山台の未来を担う子供たちが、安心・安全に「すくすく」と育つ一助となることを目的に、夏休みと冬休み期間中に学習教室、習字教室、クリスマス会等を開催した。 【補助相手】狭山台地域づくりをすすめる会 【選定方法】事業内容の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定	6事業 参加者数150人	継続
狭山市	狭山台地区センター	④補助		狭山台地区内幹線道路の環境づくり	【事業内容】県道所沢・堀兼・狭山線の開通に伴い、中央分離帯の植栽減少と歩道の狭小化が行われたことから、通行者の気持ちを和ませるとともに地域の環境の維持を図るため、歩道に手作りの草花プランターを設置した。 【補助相手】狭山台地域づくりをすすめる会 【選定方法】主催団体の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定	12回 参加者数28人	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
狭山市	狭山台地区センター	④補助		狭山台健康ウォーキング会	【事業内容】ウォーキングの基本を学び、生涯にわたってスポーツ活動に親しむきっかけ作りをした。 【補助相手】狭山台地区自治会連合会 【選定方法】主催団体の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定	18回 参加者数170人	継続
狭山市	狭山台地区センター	④補助		狭山台地域の高齢者運動機能維持向上事業	【事業内容】フルディックウォークを通して運動機能の向上を図る。またその指導者を養成する。 【補助相手】狭山台地域づくりをすすめる会 【選定方法】主催団体の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定	15回 参加者数205人	新規
狭山市	狭山台地区センター	④補助		高齢者の活動の場づくり事業	【事業内容】パソコン等得意分野の力を持つ高齢者の力を地域で生かし生きがいがづくりにつなげるサポートを行った。 【補助相手】狭山台地域づくりをすすめる会 【選定方法】主催団体の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定	4回 参加者数8人	新規
狭山市	狭山台地区センター	④補助		子育てサロン「ちゃめっこさろん」	【事業内容】父親や母親さらには祖父母が幼児を安全に遊ばせられ、情報交換ができる場所としてのさらなる環境づくりを行った。 【補助相手】狭山台地域づくりをすすめる会 【選定方法】主催団体の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定	7回 参加者数6人	新規
狭山市	狭山台地区センター	④補助		高齢者に優しい野菜づくり	【事業内容】従来の野菜作りから、特に高齢者に優しい野菜作りの作業方法の研究と推進を図る。 【補助相手】狭山台地域づくりをすすめる会 【選定方法】主催団体の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定	48回 参加者数407人	新規
狭山市	狭山台地区センター	④補助		狭山ぼうけんあそび場親子で外あそび	【事業内容】親子を対象とした外遊びのためのプレーパークを実施する。 【補助相手】NPO法人本気であそぶ子応援団 【選定方法】事業内容の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定	4回 参加者数458人	新規

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
狭山市	狭山台地区センター	④補助		狭山台地区広報事業	【事業内容】広報誌を作成し地域情報の広報、宣伝を行う。 【補助相手】狭山台地域づくりをすすめる会 【選定方法】主催団体の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定	24回 参加者数9人	新規
狭山市	入曽地区センター	④補助		いりその里の秋まつり	【事業内容】入曽地区住民が、お祭りを通じて地域のふれあいを図る 【共催相手】いりその里の秋まつり実行委員会(環の会) 【役割分担】運営:環の会 PR・募集・会場設営等:入曽地区センター 【補助金額】200,000円(狭山市まちづくり事業助成金) 【選定方法】まちづくり推進会議の議決により選定	【開催日】 10月12日 【参加人数】 約4,500人	新規
狭山市	入曽地区センター	④補助		入曽ふれあいコンサート	【事業内容】入曽地区の小中学校・公民館団体・一般音楽団体の交流の場であり、合唱・パントダンス・合奏・太鼓・ダンス・大正琴・バンド・吹奏楽・合同演奏を行う 【共催相手】入曽ふれあいコンサート実行委員会 【役割分担】運営:入曽ふれあいコンサート実行委員会 【補助金額】200,000円(狭山市まちづくり事業助成金) 【選定方法】まちづくり推進会議の議決により選定	【開催日】 10月25日 【参加人数】 約1,600人	継続
鴻巣市	観光戦略課	④補助		花のコミュニティづくり事業	【補助対象】市民が全体で構成された団体が、地域と連携し、自主的に花いっぱい活動を実施する。 【対象経費】花いっぱい活動に係わる直接的経費とする。 【補助費】予算の範囲内で対象経費の3分の2以内とし、35万円を限度とする。 【選定方法】募集団体の計画書等を審査し、補助団体を選定する。	13件	継続
鴻巣市	福祉課	④補助		福祉団体補助事業	【事業内容】障がい者の社会参加を支援する団体に対して、その運営費の一部を補助する。 【補助金額】65,000円 ※NPO法人グループコスモス	1団体	継続
深谷市	協働推進課	④補助		協働のまちづくり推進事業	世界の食をテーマにした交流事業を開催 【協働相手】光-KISHIN	2015/9/20	新規
深谷市	人権政策課	④補助		深谷市男女共同参画活動補助金	【補助対象】男女共同参画に関する事業を実施する市内の団体のうち、本市から補助を受けていないものに交付する 【補助金額】事業費の2分の1で45,000円を限度 【協働相手】市民活動団体:雪うさぎ、シーズ	2団体に助成	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
深谷市	商工振興課	④補助		商工業活性化支援事業	深谷の瓦産業の歴史を後世に伝えるため、昔の手法での瓦造りを再現させるとともに、再現過程を記録に残す。伝統の「深谷瓦」の歴史展と瓦づくり再現プロジェクト。行政は、負担金として必要経費の支援及び広報などを活用したPRを補助する。 【協働相手】 深谷瓦商工業協同組合	通年	新規
深谷市	環境課	④補助		河川環境対策事業	市内河川の浄化活動を行う団体に対し、河川浄化活動推進補助金を交付することにより、河川及びその周辺環境の浄化を図り、生活環境の保全を図る。 また、団体の主催する河川清掃イベントへも参加し、後日、それら清掃ゴミの回収を行っている。 【協働相手】 上唐沢川をきれいにする会・上唐沢川に清流をとりもどす会・唐沢川を愛する会・唐沢川をきれいにする会・クリーンリバーあじさいの会・西和会・緑ヶ丘 川をきれいにする会・福川を愛する会	随時 年2～6回活動	継続
深谷市	道路河川課	④補助		河川整備管理事業	一部の準用河川沿いの自治会が、河川に繁茂した草刈りを年2～3回程度実施しているための手数料である。 【協働相手】 地元自治会(横瀬川、上唐沢川沿いの一部)	年2～3回	継続
深谷市	議会事務局	④補助		議会運営事業費	「議会だより」音声訳 【協働相手】 深谷音訳・朗読ボランティアはなみずき	年4回	継続
深谷市	議会事務局	④補助		議会運営事業費	「議会だより」点訳 【協働相手】 深谷点訳ボランティアの会	年4回	継続
深谷市	教育施設課	④補助		小学校施設整備維持事業	小学校とPTA、学校応援団等で実施する奉仕作業の際に必要な消耗品、燃料及び原材にかかる費用の一部を負担する。(60,000円×19校) 【協働相手】 PTA、学校応援団、教職員等	随時	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
深谷市	教育施設課	④補助		中学校施設整備維持事業	中学校とPTA、学校応援団等で実施する奉仕作業の際に必要な消耗品、燃料及び原材料にかかる費用の一部を負担する。(60,000円×10校) 【協働相手】 PTA、学校応援団、教職員等	随時	継続
深谷市	教育施設課	④補助		幼稚園施設整備維持事業	幼稚園とPTA等で実施する奉仕作業の際に必要な消耗品、燃料及び原材料にかかる費用の一部を負担する。(30,000円×12園) 【協働相手】 PTA、教職員等	随時	継続
上尾市	子ども支援課	④補助		地域子育て支援拠点事業	【事業内容】子育て中の孤立感、閉塞感、育児不安を解消するため、地域子育て支援の拠点として、NPO法人に助成する(開設週6日) 【対象】NPO法人彩の子ネットワーク 【役割分担】市は事業の啓発、広報誌及びホームページによるPRを行う。	328日/年	継続
上尾市	子ども支援課	④補助		地域子育て支援拠点事業	【事業内容】子育て中の孤立感、閉塞感、育児不安を解消するため、地域子育て支援の拠点として、NPO法人に助成する(開設週3日) 【対象】NPO法人子育て支援あげお 【選定方法】公募による選定 【役割分担】市は事業の啓発、広報誌及びホームページによるPRを行う。	150日/年	継続
上尾市	青少年課	④補助		放課後児童健全育成事業	【事業内容】市内放課後児童クラブ29か所34クラブの管理運営について一括委託し、放課後児童クラブの資質の向上を図る。 【委託先】NPO法人あげお学童クラブの会 【経費負担】人件費、光熱水費、地代・家賃、事務局費等補助	市内35クラブのうち34クラブを委託	継続
上尾市	青少年課	④補助		特別支援学校放課後児童対策事業	【事業内容】特別支援学校に通学する児童の放課後や長期休校時における健全な育成を図るため、放課後児童対策事業を行うクラブの運営費を補助する。 【補助対象者】特定非営利活動法人バナナキッズ 【経費負担】県補助金分に施設運営経費分を上乗せ	1団体に補助	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
上尾市	福祉総務課	④補助		社会福祉基金活用事業助成	【事業内容】福祉推進の為の事業に対する助成。(1事業30万円を限度、総額300万円) 【対象】市内に活動の拠点を置いて福祉に関する活動を行うNPOを含めた市民活動団体。 【選定方法】上尾市社会福祉基金活用事業助成金交付要綱に基づく申請の審査。 【役割分担】各事業の企画・実施・運営は各団体で実施。市は助成金を交付。 【経費負担】助成額を超えた金額は各団体の自己負担。	0団体 (本調査の対象団体の採択として0団体)	継続
上尾市	高齢介護課	④補助		上尾市地域包括ケアシステム推進事業	【事業内容】地域包括ケアシステムの構築を目指し、もって地域力を生かした生活支援等の取組を支援するため、地域包括ケアシステム推進事業を行う団体に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。 【事業相手】市内に活動の拠点を置いている団体であり、かつ、補助金の交付を受けることにより当該事業の円滑な実施又は内容の充実が図られる団体であって、市長の認定を受けるものとする。 【選定方法】あらかじめ上尾市地域包括ケアシステム推進協議会の意見を聴くものとする。 【経費負担】地域包括ケアシステム推進事業に要する経費(給料、手当、賃金その他の人件費は除く。)	6団体に交付(うち法人4、任意団体2)	新規
上尾市	市民協働推進課	④補助		上尾市国際交流協会補助金	市民レベルの国際交流活動を積極的に進めることを目的に発足した上尾市国際交流協会に対する補助金。補助は運営、日本語教室などの事業、ワールドフェア(イベント)に充てられている。	日本語教室/ 週3回 など	継続
草加市	人権共生課	④補助		国際相談コーナー	【事業内容】国籍や文化等の違いを超え、市民相互の連携や行政との協働の仕組みを築き、日本語によるコミュニケーションに支障のある市民の生活適応支援活動、国際理解啓発活動。 【事業相手】NPO法人Living in Japan 【役割分担】企画から事業実施までを協働。 【経費負担】草加市国際相談コーナー事業補助金交付要綱に基づく申請の審査。市は補助金を交付した。	市役所西棟2階 毎週月・水・金	継続
草加市	人権共生課	④補助		外国籍市民への日本語指導	【事業内容】外国籍市民に対する日本語の普及。 【事業相手】草加にほんごの会、ことばの国際交流サークル、谷塚日本語サークル 【経費負担】草加市国際化ボランティア事業助成金交付要綱に基づく申請の審査。市は補助金を交付した。	・草加にほん語の会 毎週土曜日 ・ことばの国際交流サークル 毎週日曜日 ・谷塚日本語サークル 毎週月曜日	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
草加市	みんなであちづくり課市民活動センター	④補助		草加市ふるさとまちづくり応援基金	【補助対象】草加市内で活動を行う団体に対して、応募分野に応じた助成金を交付する。 【補助金額】1事業につき最大100万円(部門・回数により上限が異なる) 【選定方法】公開プレゼンテーション及び外部の運営委員会が公開審査会を行い、助成額を決定する。	10団体に助成(はじめよう2団体、そだてよう5団体、うごかそう3団体)	継続
草加市	文化観光課	④補助		観光推進事業	【事業内容】草加市の都市型観光の一層の推進及び地域の活性化を図ることを目的とし、お休み処・観光案内所、ギャラリー等の機能を持つ草加宿神明庵を運営する。 【事業相手】草加宿神明庵運営協議会 【経費負担】通信費、光熱水費、賃借料、消耗品費、備品購入費、食糧費、研修費、その他市長が必要と認める経費		継続
草加市	文化観光課	④補助		観光推進事業	【事業内容】草加のブランド力の向上、観光事業の促進及び地域に対する愛着と誇りを醸成を目的に、和舟の舟行事業を実施する。 【事業相手】なかね和舟の会 【経費負担】通信運搬費、原材料費、消耗品費、研修費、修繕料、その他市長が必要と認める経費	定期運航(12回) イベント(春・秋各1回)	新規
草加市	福祉課	④補助		献血事業	【事業内容】草加ライオンズクラブ及び草加中央ボランティアクラブが実施した献血事業に対して、開催日等の広報掲載、広報車による献血PR、記念品(ノート、コーヒー)の補助を行った。 【事業相手】草加ライオンズクラブ、草加中央ボランティアクラブ	6回	継続
草加市	障がい福祉課	④補助		生活サポート事業	【補助対象】一時預かり(宿泊を含む)介護人の派遣、送迎、外出援助などの介護サービスを実施した生活サポート登録団体に補助。 【補助金額】 (1)基準単価+(2)差額補助単価)×(3)年間利用時間 (1)1900円上限。(2)利用者世帯の所得税に応じて7階層に分類し、それぞれ基準額の単価を定める。(3)年間150時間を上限。 【選定方法】団体登録を市に申請し、登録の適否を審査し決定する。	延利用時間 2,177時間	継続
草加市	障がい福祉課	④補助		心身障害者福祉団体補助金	【補助対象】研修会、講習会、広報活動その他心身障がい者の自立と社会経済活動への参加を推進する事業 【補助金額】毎年度予算の範囲内において市長が定める額 【選定方法】草加市中心身障害者福祉団体福祉事業補助金交付要綱に基づき補助金交付申請のあった「市内在住の心身障害者又はその家族等で組織し、心身障害者の福祉の増進を目的とする団体で市長が認めたものを行う研修会、講習会、広報活動その他心身障害者の自立と社会経済活動への参加を推進する事業」を行う団体に対して補助を行う。	1団体	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
草加市	障がい福祉課	④補助		地域活動支援センターサービス向上型C型補助金	【補助対象】精神障がい者が身近な地域で日常生活を送ることができるよう、日中活動の場を提供する。 【補助金額】7,500,000円 【選定方法】法人代表者は、精神障がい者家族会の代表も務めており、地域における精神保健福祉への理解があり、専門知識を有する医師、精神保健福祉士等との連携体制が可能である法人で精神障がい者支援に大きく貢献すると判断したため。	1団体	継続
草加市	障がい福祉課	④補助		草加市共同生活援助事業費補助金交付要綱	【補助対象】共同生活援助事業の運営補助。 【補助金額】入院時支援加算、運営費補助で毎年度予算の範囲内において市長が定める額 【選定方法】草加市共同生活援助事業費補助金交付要綱に基づき補助金交付申請のあった共同生活援助を行う事業者に対して補助を行う。	1団体	継続
草加市	子育て支援課	④補助		障がい児(者)生活サポート事業	【事業内容】在宅の心身障がい児の地域生活を支援するため、障がい児及びその家族の必要に応じ身近な場所で迅速・柔軟なサービスを提供する団体に助成する。 【事業相手】市内及び近隣NPO法人 【選定方法】事前に登録し、サービスを提供した団体に助成する。 【経費負担】県が1/2補助(県補助金限度あり)	NPO補助団体数8団体	継続
草加市	子ども育成課	④補助		冒険遊び場事業	【事業内容】豊かな人間性やたくましく生きるための健康や体力など、子どもたちの「生きる力」を育むために冒険遊び場を開設する。 【事業相手】NPO法人冒険あそび場ネットワーク草加 【選定方法】冒険遊び場事業の活動を支援及び推進するため、団体に助成金を交付する。	16,048人	継続
草加市	子ども育成課	④補助		つどいの広場事業	【事業内容】乳幼児と保護者を対象とした常設の遊び・交流の場を提供する。 【事業相手】市内のNPO法人等 【選定方法】各広場開設時に補助対象団体等を募り、選考会を開催し補助対象団体を決定する。	NPO補助団体数2団体	継続
草加市	くらし安全課	④補助		草加市地域猫活動推進事業費補助	【補助対象】埼玉県地域猫活動推進事業費補助金交付要綱の規定により埼玉県から指定されたモデル地区における地域猫活動(県担当部署:保健医療部生活衛生課) 【補助金額】上限40万円	1件	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
草加市	消費労政課	④補助		消費者団体事業費補助金	【事業内容】草加市内で活動を行う消費者団体に対して、事業費に応じた補助金を交付する。 【補助金額】事業費の1/2(上限10万円) 【選定方法】草加市消費者団体事業費補助金交付要綱に基づき、決定する。	2団体に補助	継続
草加市	みどり公園課	④補助		緑化推進団体育成事業	【補助対象】市内の公共施設(公園及び道路水路沿いの樹木等)等の緑化活動に対して事業費を補助するもの 【事業相手】緑化推進団体(41団体(年度当初団体数)) 【補助金額】上限10万円(補助率 限度内全額) 【選定方法】公共施設における緑化推進団体承認申請書を提出していただき、設立主旨、管理する場所、樹木等、会員数等を確認し、緑化推進団体として承認する。	41団体	継続
越谷市	障害福祉課	④補助		地域活動支援センター事業	【事業内容】障がい者等の地域生活支援の促進を図るため、地域活動支援センター事業を行う者に対して補助金を交付する。 【補助相手】NPO法人ぶなの里越谷、NPO法人視覚障がい者支援協会ひかりの森、NPO法人ぶろっぷはあとあすなる 【補助対象事業所】越谷市地域活動支援センター事業実施要綱に基づく基礎的事業及び機能強化事業を実施するもの 【補助内容】市長が利用を適当と認めた障がい者の障がい程度、利用状況に基づき、補助金の交付申請により補助する。	3件	継続
越谷市	障害福祉課	④補助		障がい児(者)生活サポート事業	【事業内容】市内在住の在宅の心身障がい児(者)の地域生活を支援するため、一時預かりや外出援助、派遣による介護サービス等の生活サポート事業を実施する団体に対して補助金を交付する。 【補助対象】NPO法人ねこちぐら、NPO法人ポルトス、NPO法人ともにステップ、NPO法人ふるさと、NPO法人ほほえみ、NPO法人Pal、NPO法人合、NPO法人BPOP、NPO法人もみじの手、NPO法人walea、NPO法人東川口福祉ステーション、NPO法人愛生、NPO法人あすなる、NPO法人青藍会、NPO法人どんぐりの木 【補助対象事業所】越谷市障がい児(者)生活サポート事業実施要綱により、登録について市長の承認を受けたもの。 【補助内容】市長が利用を適当と認めた障がい児(者)の利用状況に基づき、事業所からの補助金の交付申請により補助する。	15件	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
越谷市	人権・男女共同参画推進課	④補助		自立支援事業	【目的】市とNPO法人その他の団体との協働により、社会において経済的若しくは精神的な自立又は社会参加を求める女性に対する支援及びこれに関連する事業(以下「自立支援事業」)を実施する 【事業内容】(1)自立支援事業を実施するNPOに対する助成金の交付(2)助成金の交付を受け自立支援事業を実施するNPOに市所有建物及び備品の無料貸与 【助成対象団体】こしがや地域ネットワーク13(地域コミュニケーション関連事業)、特定非営利活動法人 女性のスペース「結」(相談関連事業) 【助成額】3,638,575円(決算額) 【選考方法】公募し、その後選考会にて選定	【主な実績】 地域コミュニケーション関連事業:130講座 (1,174人) 相談関連事業: 相談件数166件	継続
越谷市	市民活動支援課	④補助		協働フェスタ	【事業内容】越谷市の協働のまちづくりを推進するため、市内の市民活動団体やボランティア団体等と行政が協働で実施する。参加団体の中から委員を募り、実行委員会を運営する。「越谷市」、「こしがや市民活動連合会」が共催、「越谷市教育委員会」、「(社)越谷市社会福祉協議会」、「(公財)越谷市施設管理公社」が後援で開催する。 【事業相手】協働フェスタ実行委員会 【役割分担】関係団体との調整 【経費負担】会場となる公共施設を市が申請。テント設営費を助成。	1回・76団体・2,000名	継続
越谷市	市民活動支援課	④補助		越谷市国際交流協会支援事業	【事業内容】越谷市の国際化を推進するため、越谷市国際交流協会が行う事業に対して補助金を交付する。 【補助相手】越谷市国際交流協会	1回	継続
越谷市	市民活動支援課	④補助		越谷しらこぼと基金助成制度	【事業内容】越谷市における快適で活力ある魅力的なふるさとづくりに資する主体的活動を行う者に対し、助成金を交付する。 【事業相手】市内に活動の本拠を有する団体 【経費負担】事業費総額により、限度額を16万円または50万円までとしている。	市民活動事業15件 1,875,000円助成	継続
越谷市	図書館	④補助		越谷市読書グループ連絡協議会の活動	【事業内容】読書活動を支援するため、文章表現講座や合同読書会、朗読会等を行う。 【共催相手】越谷市読書グループ連絡協議会 【選定方法】団体からの自主的な申し出による。 【役割分担】事業は読書グループ連絡協議会が行う。 【経費負担】事業費は市からの助成金及び団体の会費で負担する。	文章表現講座 3日間年1回 合同読書会 1年1回 朗読会 1年1回 延べ参加者数 151人	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
蕨市	商工生活室	④補助		わらてつまつり2015	【事業内容】鉄道に関するイベントを開催し、地域活性化を図る 【補助対象】わらてつまつり実行委員会 【補助金額】30万円(協働提案事業補助金) 【選定方法】企画提案方式による公募を行い、審査・選定 【役割分担】市:公道使用の許可やイベントの補助、および所有備品の供与等 団体:イベントの企画立案、スケジュール管理、および開催	7月25日・26日に開催 7500人	新規
蕨市	福祉総務課	④補助		地域活動支援センター	【事業内容】在宅の障害者等を通わせ、創作的活動及び生産活動の機会の提供等を行う。 【補助先】NPO法人障害者を支援をする会すまいる外1カ所	2カ所	継続
蕨市	福祉・児童センター	④補助		笑(び)ってフェスタ	【事業内容】蕨の子育てや親育てに関する情報を発信し共有するという内容、 【補助対象】NPO法人ふうせん、選定委員会経由方式、NPO法人が主体、補助金交付 【補助金額】300,000円 【選定方法】企画提案方式による公募を行い、審査・選定 【役割分担】市:広報 団体:企画、運営、全般	5月実施 1,523人	継続
蕨市	まちづくり推進室	④補助		蕨市まちなみ協定助成事業	【事業内容】中山道蕨宿の歴史的・文化的遺産を現代に活かした環境を形成するために、中山道蕨宿まちなみ協定区域内における建築物等に関する審査・指導等を行う。 【補助先】中山道まちづくり協議会	5月に助成済	継続
蕨市	道路公園課	④補助		大荒田交通公園SL整備による郷土と鉄道の関わりと地域貢献	【事業内容】協働事業提案制度採択事業として実施。公園内のSLの保存及び周辺環境維持により、SLと蕨の関わりについて知ってもらう 【補助金額】148,500円 【補助先】わらてつ俱樂部 【選定方法】企画提案方式による公募を行い、審査・選定をする。 【役割分担】わらてつ俱樂部は清掃、塗装、わらてつまつりへの協力、SLまつりの開催などの実施、啓発を行う。市はアドバイスと財政支援や市広報紙・HPへの事業掲載などを行う。	各1回(臨時総会、総会) 3回(清掃等) 1回(イベント) 参加者450人	継続
戸田市	協働推進課	④補助		地域通貨平成27年度運用事業	【事業内容】広報紙発行などの啓発活動、イベント時のボランティアへの謝礼、商店等での使用に対する換金などの多岐にわたる事業に対する助成。 【事業相手】地域通貨戸田オール運営委員会 【補助金額】750千円	1回	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
戸田市	協働推進課	④補助		戸田市市民活動サポート補助金	【事業内容】市民活動団体の活動に対して補助を行う。1回限りの1きおいコース(10万円限度)と3年までの期限付きで2っこりコース(20万円限度)と10じつコース(100万円限度)の計3コースがある。 http://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/192/community-support-top.html 【事業対象】市内における社会問題の解決を図る事業 【選定方法】一次審査:書類審査 二次審査:プレゼンテーション 【予算額】1800千円	7事業	継続
戸田市	協働推進課	④補助		戸田ふるさと祭り助成金	【事業内容】戸田ふるさと祭りの企画、立案、運営等に対する助成 【事業相手】戸田ふるさと祭り実行委員会 【予算額】10350千円	8月に開催	継続
戸田市	福祉保健センター	④補助		戸田市食生活改善推進員会補助金交付事業	【事業内容】地域で、市民の食育推進を図る食生活改善推進員の知識向上を目的とした料理研修事業に対し、補助金を交付する。 【事業相手】戸田市食生活改善推進員会 【補助金額】上限2万5千円	1件	継続
戸田市	障害福祉課	④補助		障害児放課後児童クラブ助成事業	【事業内容】特別支援学校等に通学する障害児の放課後における健全育成を図るため、障害児放課後児童クラブ事業を実施する児童クラブに対して、補助金を交付する。 【補助対象事業所】市内で障害児放課後児童クラブ事業を実施する児童クラブ 【補助内容】運営費、建物賃借料等	1事業所	継続
戸田市	障害福祉課	④補助		障害児(者)生活サポート事業	【事業内容】在宅の心身障害児(者)の地域生活を支援し、障害者の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図るため、障害者及びその家族の必要に応じて、障害者に対する一時預かり、派遣による介護、移送サービス、外出援助のサービスを迅速かつ柔軟に提供する。 【補助対象事業所】戸田市障害児(者)生活サポート事業実施要綱により、市長の登録を受けたもの 【補助内容】サービスの提供に要する経費(1時間当たり1900円以内)を補助する。	4事業所	継続
戸田市	障害福祉課	④補助		地域活動支援センター事業	【事業内容】障害者の自立促進、生活の改善、心身機能の維持向上及び社会参加の助長を図るため、障害者総合支援法で地域生活支援事業として位置付けられている地域活動支援センターを行うものに対し、補助金を交付する。 【補助対象事業所】戸田市地域活動支援センター事業実施要綱により、設置について市長の承認を受けたもの 【補助内容】運営費を補助する。	2事業所	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
戸田市	環境課	④補助		環境基本計画推進事業補助	【事業内容】環境基本計画の基本目標を実現するために必要な事業を行う場合に事業費の3分の2(上限9万円)の補助を行う。 【経費負担】市が負担。	4団体	継続
戸田市	生涯学習課 美笹・下戸田・新曽 公民館	④補助		公民館まつり実行委員会補助金交付事業	【事業内容】公民館まつり実行委員会に対する補助金の交付 【事業相手】公民館まつり実行委員会 【役割分担】各公民館では、公民館3館に配分される補助金を活用して、「公民館まつり」を各公民館のサークル主体で開催する。 【補助金額】354,000円(公民館3館で分配)	各館2日間で実施	継続
戸田市	児童青少年課	④補助		青少年健全育成事業	【事業内容】青少年の健全育成を図るため、啓発活動や地域の巡回補導などを行う団体に補助金を交付し、支援する。 【補助金額】青少年育成市民会議810千円、青少年補導員協議会303千円、青少年育成推進員協議会190千円、青少年相談員協議会290千円		継続
戸田市	文化スポーツ課	④補助		レクリエーション協会補助金交付事業	【事業内容】レクリエーション協会の加盟各団体に対する補助金の交付と、市レクリエーション大会または県レクリエーション大会を開催する。 【事業相手】戸田市レクリエーション協会 【経費負担】市は戸田市レクリエーション協会に補助金(1,073千円)を交付し、レクリエーション協会では協会運営費を除き加盟各団体に補助金を配分する。	埼玉県レクリエーション大会inとだ 開催日 H27.11.8	継続
戸田市	文化スポーツ課	④補助		スポーツ少年団補助金	【事業内容】スポーツ少年団の指導者養成講習会、駅伝大会等の各種事業の実施と、専門部会等が実施する交流事業等に対し負担金等を交付する。 【事業相手】戸田市スポーツ少年団本部 【経費負担】市は戸田市スポーツ少年団本部に補助金(859千円)を交付し、本部では本部事業を実施する他、専門部会、単位団、リーダー会等が実施する事業に補助又は負担金を交付する。	駅伝・マラソン大会、スポーツ少年団大会	継続
戸田市	文化スポーツ課	④補助		少年野球連盟補助金	【事業内容】少年野球の普及と育成及び活発化を図り、子ども達の心身の健全な育成に努めるため、戸田市少年野球連盟を設置し、運営する。 【事業相手】戸田市少年野球連盟 【経費負担】市は戸田市少年野球連盟に補助金(81千円)を交付。他、会費・参加費・協賛金・企業、個人からの賛助金がある。	大会、審判講習会を年間を通して開催。市内使用球場として、道満グリーンパーク内野球場、新田公園野球場。	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
戸田市	文化スポーツ課	④補助		戸田リトルシニア野球協会補助金	【事業内容】野球(リトルシニア)の普及と育成及び活発化を図り、選手の心身の健全な育成に努めるために戸田リトルシニア野球協会を設置し、運営する。 【事業相手】戸田リトルシニア野球協会 【経費負担】市は戸田リトルシニア野球協会に補助金(81千円)を交付。他、会費・入会金・合宿費・寄付金がある。	大会、審判講習会を年間を通して開催。市内使用球場として、道満グリーンパーク内野球場。	継続
戸田市	文化スポーツ課	④補助		総合型地域スポーツクラブ運営補助金	【事業内容】スポーツ実施率向上を図るために総合型地域スポーツクラブを設置し、運営の支援をする。 【事業相手】総合型地域スポーツクラブとだ 【経費負担】市補助金(200千円)のほか、会員の会費負担金がある。		継続
入間市	環境課	④補助		入間市環境まちづくり会議	【事業内容】市民、事業者、民間団体及び市が互いに協力し合いながら、入間市環境基本計画を進め、環境にやさしいまちを築いていくことを目的に活動する。 【補助金額】57万円	ウォーキングイベント1回 交流会1回 会報発行1回 定例会10回	継続
入間市	障害福祉課	④補助		生活サポート事業	【事業内容】障害者及びその家族の一時的な介護需要に対してサービスを提供する団体の運営に要する経費を助成している。 【助成先】NPO法人イノセント・NPO法人つばさの会・NPO法人くみちゃんち他16団体 【補助対象】事前に登録(社会福祉法人等の公益法人・障害者の福祉の増進を目的とする非営利団体) 【補助金算出方法】基準単価×2×総利用時間数・建物借上料の1/3で5万円を上限とする額	利用時間13,654時間	継続
入間市	障害福祉課	④補助		地域活動支援センター(サービス向上型)事業	【事業内容】心身障害者に創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流促進等のサービスを提供する団体に対し、運営に要する経費を助成する。 【助成先】NPO法人虹の郷・NPO法人花の郷・NPO法人だいちの会 【補助対象】事前に登録(適切な事業運営が可能と認められる社会福祉法人・NPO法人) 【補助金算出方法】A型:基本分15,908千円・B型:基本分13,806千円・重度加算・機能強化加算等有	利用者38人	継続
入間市	生涯学習課	④補助		市生涯学習をすすめる市民の会補助金	市民と行政のパイプ役として、市生涯学習推進計画に基づき「生涯学習を通じたまちづくり」を目指し事業を実施する、市生涯学習をすすめる市民の会の運営に対する補助金		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
入間市	体育課	④補助		入間茶の花カップ	【事業内容】青少年の健全育成と体力向上を図る大会 【補助対象】入間市ミニバスケットボール連盟	件数:1 回数:1 人数:350	継続
入間市	体育課	④補助		入間市少年剣道大会	【事業内容】少年・少女が日頃より剣道を正しく学び、心身を鍛錬し常に自己の修養に努めている成果を発表する場として開催する 【補助対象】入間市剣道連盟	件数:1 回数:1 人数:190	継続
入間市	体育課	④補助		入間市少年野球夏季大会	【事業内容】野球を通じて青少年の健全育成・交流を目的とする 【補助対象】入間市少年野球連盟	件数:1 回数:1 人数:153	継続
入間市	体育課	④補助		入間市少年少女柔道大会	【事業内容】柔道を通じて少年少女の心身健全育成と柔道の資質の向上と普及を図り、地域社会に貢献すること 【補助対象】入間市柔道連盟	件数:1 回数:1 人数:96	継続
入間市	体育課	④補助		入間市少年少女サッカー選手権大会	【事業内容】サッカーを通して、少年少女の健全育成及び体力向上を図り、社会規律や道徳心を養うことを目的とする 【補助対象】入間市サッカー協会	件数:1 回数:1 人数:154	継続
入間市	体育課	④補助		入間市ジュニア新体操演技会	【事業内容】本演技会によって、多くの方々に新体操を広め、並びに選手の自立性・協調性を養うことにより、青少年の健全な育成を目的とするものである。また、本演技会は連盟に属する団体の日頃の練習成果を披露する演技会である 【補助対象】入間市ジュニア新体操連盟	件数:1 回数:1 人数:85	継続
入間市	体育課	④補助		わんぱく相撲入間大会及び普及事業	【事業内容】相撲を通して青少年の健全育成を目的とし、わんぱく相撲入間大会を開催するとともに、普及活動として指導、練習会を開催する 【補助対象】入間わんぱく相撲推進会議	件数:1 回数:1 人数:986	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
入間市	体育課	④補助		入間市駅伝競走大会・彩の森クロスカントリー大会	【事業内容】市内外から選手が集まる入間市駅伝競走大会・彩の森クロスカントリー大会を通じ、入間市の元気を全国に発信することを目的とする 【補助対象】入間市エキデン・クロカン大会実行委員会	件数:1 回数:1 人数:2,417(駅伝1,338、クロカン1,079)	継続
入間市	体育課	④補助		入間市姉妹都市スポーツ交流事業	【事業内容】姉妹都市である佐渡市とのスポーツ交流を深め、生涯スポーツの推進を図る。 【補助対象】入間市体育協会	件数:1 回数:1 人数:22	継続
朝霞市	地域づくり支援課	④補助		コミュニティ推進事業(朝霞市コミュニティ協議会補助金)	【事業内容】市民相互のコミュニティに対する意識の高揚を図る。 【事業相手】朝霞市コミュニティ協議会 【補助金額】405,000円	1件	継続
朝霞市	地域づくり支援課	④補助		コミュニティ推進事業(朝霞市民まつり補助金)	【事業内容】市民まつりを通して、市民の連帯意識の高揚と心身の健康増進に資することを目的とする。 【事業相手】朝霞市コミュニティ協議会 【補助金額】22,900,000円	1件	継続
朝霞市	地域づくり支援課(市民活動支援ステーション)	④補助		市民活動団体支援補助金	【事業内容】市民の自主的な活動(NPOなど市民活動)を行う団体に対する事業費補助及びNPO法人の設立認証に伴う経費に対する補助。	・事業補助14件	継続
朝霞市	福祉課	④補助		地域保健福祉活動振興事業費補助	【補助対象】在宅福祉の普及及び向上、健康づくり、生きがいづくりまたはボランティア活動を継続的に行っている団体 【補助金額】予算額:850千円	【補助団体】 市内民間団体 21団体	継続
朝霞市	障害福祉課	④補助		障害福祉団体助成事業	【補助対象】障害福祉の向上を目指して活動している障害者団体。 【補助金額】予算の範囲内 【選定方法】申請を受け、内容を審査後、補助団体・補助額を決定。	5団体に補助	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
朝霞市	障害福祉課	④補助		生活サポート事業	【補助対象】在宅の障害児(者)の地域生活を支援するため、家庭内での介護、施設での一時預かり、外出援助、移送等、迅速、柔軟なサービスを提供する団体に対して、事業利用実績に応じ補助金を交付する。 【補助金額】利用実績1時間当たり2,850円 【選定方法】団体登録制とし、登録した団体と利用者との間で利用契約を締結する。	登録団体19団体	継続
朝霞市	障害福祉課	④補助		障害者施設運営支援事業(福祉団体実施事業用施設家賃補助金)	【補助対象】施設を運営する市内福祉団体に対して、賃借料の一部を補助する。 【補助金額】1施設当たり月額上限12万円 【選定方法】申請を受け、内容を審査後、補助団体(施設)・補助額を決定。	1団体(1施設)に補助	継続
朝霞市	障害福祉課	④補助		障害者施設運営支援事業(地域活動支援センター補助金)	【補助対象】障害者総合支援法の地域生活支援事業により市町村が実施する、地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進などの便宜を供与し、もって障害者などの地域生活支援の促進を図ることを目的とする地域活動支援センターを運営するNPO法人に対し、運営に必要な諸経費相当分としての補助金を交付する。 【補助金額】1施設当たり上限12,306,000円 【選定方法】申請を受け、内容を審査後、補助団体(施設)・補助額を決定。	4団体(5施設)に補助	継続
朝霞市	障害福祉課	④補助		障害者施設運営支援事業(生活ホーム事業費補助金)	【補助対象】住宅事情等で、自立した生活ができない心身障害者に住宅の場を提供するとともに、生活面での指導・援助を行う生活ホームを運営するNPO法人。 【補助金額】利用者1人当たり月額77,250円 【選定方法】申請を受け、内容を審査後、補助団体(施設)を決定。	1団体(1施設)に補助	継続
朝霞市	障害福祉課	④補助		育み支援バーチャルセンター事業(発達障害支援事業費補助金)	【補助対象】発達障害児の療育を推進するために、学習支援教室を開催し、個別療育指導等、発達障害児支援事業を行う団体に対し、補助金を交付する。 【補助金額】予算の範囲内 【選定方法】申請を受け、内容を審査後、補助団体・補助額を決定。	1団体に補助	継続
朝霞市	障害福祉課	④補助		障害者理解に関する普及啓発事業	【補助対象】障害者総合支援法の地域生活支援事業により市町村が実施する、障害者理解に関する普及啓発事業を行う障害者団体に対して、講演会等の実施における必要な諸経費相当分としての補助金を交付する。 【補助金額】50,000円 【選定方法】申請を受け、内容を審査後、補助団体・補助額を決定。	1団体に補助	継続
朝霞市	長寿はつらつ課	④補助		高齢者生きがい活動支援通所事業補助金交付事業	【事業内容】市内に居住する虚弱な高齢者に、通所による日常動作訓練や趣味などの生きがい活動等のサービスを提供するボランティア団体に対し、家賃及び光熱費等の助成を行う。	3団体に毎月補助	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
朝霞市	生涯学習・スポーツ課	④補助		市民芸能まつり	【事業内容】市民学習団体が自ら企画実施する学習講座に要する経費の一部を補助し、市民の創意による地域の実情に即した学習機会の形成を促す。 【経費分担】市補助金 298,000円、各市民団体会費	平成27年7月5日 延べ来場者数2,698人	継続
朝霞市	生涯学習・スポーツ課	④補助		市民企画講座	【事業内容】市民学習団体が自ら企画実施する学習講座に要する経費の一部を補助し、市民の創意による地域の実情に即した学習機会の形成を促す。 【経費分担】市補助金 300,000円、各市民団体会費	10団体	継続
朝霞市	生涯学習・スポーツ課	④補助		家庭教育学級	【事業内容】子どもの健全な発達と親自身のあり方について、学校教育と地域社会を結ぶ家庭教育事業を奨励・支援する。 【経費分担】市補助金 (1)家庭教育学級事業補助金(サークル) 432,000円 (2)家庭教育学級補助金(幼稚園、保育園、PTA) 576,000円 各市民団体会費	26団体	継続
志木市	市民活動推進課	④補助		志木市NPO法人ポップ・ステップ・ジャンプ助成金	【事業内容】NPO法人の継続的かつ安定的な活動と自立を促進するため、志木市で認証を受けたNPO法人が設立後に行う事業に対して3年間に限り事業費補助を行う。 【補助金額】初年度20万円 翌年度20万円 翌々年度10万円(各年度対象経費の2/3以内)	1法人	継続
志木市	福祉課	④補助		障害児(者)生活サポート事業	【事業内容】県の補助事業を実施。障害者及びその家族の必要に応じて一時預かり、派遣による介護サービス、送迎、外出支援等の事業に対し、助成する。 【補助金額】基準単価×年間利用時間 【選定方法】当該事業の団体登録申請書を提出し、市に登録された団体。 NPO法人の登録件数 21団体	【利用に基づく補助】 補助団体件数 13団体 利用時間 1, 532時間	継続
和光市	市民活動推進課	④補助		コミュニティ協議会補助金	【事業内容】コミュニティ協議会に対し補助金を交付する。 【事業相手】和光市コミュニティ協議会	500,000円	継続
和光市	市民活動推進課	④補助		自治会連合会補助金	【事業内容】自治会連合会に対し補助金を交付する。 【事業相手】和光市自治会連合会	4,230,750円	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
和光市	市民活動推進課	④補助		市民まつり実行委員会補助金	【事業内容】市民相互のふれあいの場として開催される市民まつりを実施する和光市民まつり実行委員会に補助金を交付する。 【補助金交付先】和光市民まつり実行委員会	5,640,000円	継続
和光市	産業支援課	④補助		坂下土地改良区道・水路の清掃及び除草	【事業内容】坂下土地改良区における道・水路の清掃及び除草管理 【共催相手】坂下土地改良区環境保全組合 【経費負担】清掃謝礼	参加者約100名	継続
和光市	産業支援課	④補助		坂下土地改良区花景観形成	【事業内容】アグリパークの農地にコスモスを播種し管理する。 【補助金交付先】和光市農業後継者倶楽部	コスモス摘み取りイベント実施、管理面積約1,000㎡	継続
和光市	産業支援課	④補助		有機農法事業	【事業内容】アグリパークの農地で若手農業者が行う減農薬、減化学肥料による農作物の生産現場を見学し、参加者がそれを収穫することで農業への理解を深め若手農業者との交流を図る。 【補助金交付先】和光市農業後継者倶楽部	じゃがいも栽培、圃場約400㎡	継続
和光市	環境課	④補助		和光市美化ボランティア活動支援	【事業内容】市内の道路等において、登録したボランティアが行った清掃等環境美化活動の支援を行う 【選定方法】随時受付 【役割分担】NPO: 散乱ゴミの収集、不法投棄等の報告 市: 回収したゴミの処理、物品等の支給	依頼を受け週2回程度ゴミ回収	継続
和光市	資源リサイクル課	④補助		和光市環境にやさしいまちづくり市民団体補助金	【事業内容】環境にやさしいまちづくりを行う団体に対し、その活動を援助し、環境にやさしいまちづくりの形成を図ることを目的として補助金を交付する。 【事業相手】環境にやさしいまちづくり活動を行う団体	補助金交付団体 2団体 交付金額 計66,000円	継続
和光市	資源リサイクル課	④補助		和光市リサイクル活動推進費補助金	【事業内容】再資源化又は再利用できる廃棄物を継続的に回収し、市に登録した回収取扱業者に引き渡す活動を行う団体に対し、資源回収量に応じ補助金を交付する。 【事業相手】地域住民団体 http://www.city.wako.lg.jp/home/kurashi/gomi/recycle/hozyokin/_11964.html	活動実施団体数58団体 資源回収量1,177,268kg・本補助金交付金額3,531,804円	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
和光市	社会福祉課	④補助		障害者生活サポート事業登録団体運営費補助事業	【事業内容】障害者に対する外出支援等のサービスを提供するNPO団体等の運営に要する経費の一部を補助する。 【補助金】基準単価×年間利用時間 【選定方法】団体登録申請書を市長に提出し、承認された団体	7団体に交付	継続
和光市	社会福祉課	④補助		放課後等デイサービス事業費補助事業	【事業内容】放課後等デイサービス事業を実施するNPO団体等に対して、実施に要する経費のうち施設賃借料を支援する。 【補助金】月額とし、対象経費の額に100分の50を乗じて得た額(その額に1,000円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額)又は15万円のいずれか少ない額とする。 【選定方法】市内に所在するデイサービスにに係る基準該当事業所	5団体に交付	継続
和光市	社会福祉課	④補助		障害者団体福祉補助事業	【事業内容】障害者団体が行なう事業に補助金を支出する。 【補助金】補助対象事業に要する経費の1/2(上限5万) 【選定方法】申請書を提出し、承認された事業	2団体に交付	継続
和光市	こども福祉課	④補助		子育て活動推進事業費補助金	【選定方法】随時受付(6月申込㍻) 【事業内容】子育て中の親及び子が相互に交流することなどを支援し、児童の健全育成を図る。 【交付団体名】市内で主として子育て支援活動を1年以上実施している団体	補助対象事業:5事業	継続
和光市	生涯学習課	④補助		白子囃子補助金	【事業内容】和光市指定文化財「白子囃子」を継承する活動を行う「白子囃子保存会」に補助金を交付し、助成する。 【交付先】白子囃子保存会	練習会12回、講座等3回、市内祭礼、市行事で演奏会9回開催	継続
和光市	スポーツ青少年課	④補助		青少年育成和光市民会議補助金交付事業	【事業内容】青少年非行防止キャンペーン、夏季スポーツ大会、凧あげ大会、作文・標語表彰発表会 【共催相手】青少年育成和光市民会議 【役割分担】企画・運営ともに市民会議から選出の実行委員と協力して実施 【経費負担】市の補助金から青少年育成和光市民会議が負担	件数各1回(夏季スポーツ大会467名、たこあげ大会143名、作文表彰式・発表会300名、和光スマイルシティ1,200名)	継続
和光市	スポーツ青少年課	④補助		和光市体育協会補助金交付事業	【事業内容】市民ロードレースフェスティバル・災害時相互応援協定締結市とのスポーツ交流会の開催、また、体育協会を構成する加盟団体においては、競技別の大会などの事業を実施 【補助金の配分】市は和光市体育協会に補助金を交付し、体育協会は加盟団体に活動費を配分する	件数各1回(市民ロードレースフェスティバル1,408人、佐久市交流218人)競技別大会10件	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
桶川市	人権・男女共同参画課	④補助		男女共同参画グループサポート事業	【事業内容】活動団体への調査研究及び啓発支援 【相手】市内市民団体	1回	継続
桶川市	障害福祉課	④補助		障害者生活サポート事業	【事業内容】在宅障害者の生活支援(送迎、一時預かり) 【相手】エンジョイパートナーほっと、青い鳥 他	登録団体(団体)に障害者の利用実績に応じて補助	継続
桶川市	障害福祉課	④補助		地域生活支援事業	【事業内容】障害者通所施設の運営に係る補助 【相手】桶川さといも福祉会、おけがわ福祉会	2団体(3施設)に対して補助	継続
久喜市	自治振興課	④補助		コミュニティ協議会運営事業	【事業内容】コミュニティ活動を促進するため、コミュニティを推進している団体に対し、助成を行う。 【補助対象】コミュニティ推進協議会及び地区コミュニティ協議会等 【補助金額】3,750千円		継続
久喜市	環境課	④補助		環境団体支援事業	【事業内容】河川美化活動を推進している団体に対し、運営・事業費の助成を行う。 【補助対象】久喜市青毛堀・稲荷台用水環境保全会 河川浄化対策協議会・青毛堀環境保全会・六郷堀環境保全会・大中落環境保全会 【補助金額】614,556円	5団体へ助成	継続
北本市	くらし安全課	④補助		特定非営利活動法人設立補助金	【事業内容】特定非営利活動促進法の規定に基づく法人に対し、法人の設立に要した経費について補助金を交付する。 【事業相手】市内に主たる事務所を置き、役員の半分以上が市内に住所を置いている団体 【経費負担】法人の設立に要した経費で10万円を上限	予算10万円	継続
北本市	くらし安全課	④補助		公募型補助金事業	【事業内容】市民活動団体が、自ら企画し実施する公益的な事業に要する経費の一部を市が補助する。 【選定方法】有識者による公募型補助金選考審査会を開催し、対象事業を選定。 【経費負担】10万円を限度として事業費の2分の1を補助	3件補助	継続
北本市	くらし安全課	④補助		北本市ごみ減量等推進市民会議活動費補助	【事業内容】市民参加によるごみ減量や再資源化の促進を図る運動を推進し、市民のごみに対する意識の改革を図り、もって快適な街づくりに寄与する活動を行う。 【事業相手】北本市ごみ減量等推進市民会議	会員数501名	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
北本市	市民課	④補助		各種団体への 平和啓発事業費補助	【事業内容】市民の平和意識の向上を目的に、平和啓発事業を実施する団体等に補助金を交付する。 【事業相手】生活協同組合コープみらい、平和と緑の会 【経費負担】3万円を限度とする補助金交付	2団体に交付 参加人数 コープみらい:45人 平和と緑の会:68人	継続
北本市	市民課	④補助		小学生「原爆詩・被爆体験朗読会」	【事業内容】次代を担う青少年の平和思想を醸成するため、ボランティア団体に依頼して「原爆詩・被爆体験朗読会」を開催している。 【事業相手】市内小学校・北本市平和を考える実行委員会 【役割分担】行政は事務局として資料作りと補助金の支給、調整役を担い、小学校とボランティア団体が朗読会を行う。	市内8小学校で計8回の実施 参加人数726人	継続
北本市	産業観光課	④補助		ホワイトイルミネーション事業費補助	【事業内容】北本駅ロータリーのイルミネーションの点灯を通じて、北本市のPR、地域の活性化を図るため、ホワイトイルミネーション実行委員会の事業費を補助する。 【事業相手】ホワイトイルミネーション実行委員会	平成27年12月6日(日)～平成28年1月24日(日)実施 補助金額 300,000円	継続
北本市	産業観光課	④補助		観光協会事業費補助金	【事業内容】市内外で開催されたイベント等において、北本の観光PRを実施。また、観光協会事務所を情報発信館として、北本の魅力を発信する。 【事業相手】NPO法人北本市観光協会	補助金額 14,930,000円	継続
北本市	産業観光課	④補助		勤労者団体補助	【事業内容】勤労者の福祉の向上を目的に、市内2労働団体に対し運営費の補助を行う。 【事業相手】市内2労働団体	補助金額 180,000円	継続
北本市	障がい者福祉課	④補助		地域活動支援センター運営費補助事業	【事業内容】地域活動支援センター(精神障害)運営費補助事業 【補助対象】NPO法人北本福祉の会かがやきの郷 【補助金額】730万円	通年	継続
北本市	都市計画課	④補助		緑化団体補助	【事業内容】城ヶ谷堤の桜(市の木)の維持管理を行う「石戸宿城ヶ谷堤桜保存会」の活動に対し補助を行う。 【事業相手】石戸宿城ヶ谷堤桜保存会	通年	継続
北本市	都市計画課	④補助		緑化団体補助	【事業内容】市の花(菊)の普及啓発事業を行う「北本菊花愛好会」に対し補助を行う。 【事業相手】北本菊花愛好会	通年	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
北本市	建築開発課	④補助		北本市既存木造住宅耐震化事業	【事業内容】市民より申請のあった木造2階建て以下の一戸建て住宅の簡易耐震診断を実施 【事業相手】北本市耐震診断員の会 【選定方法】市長に届け出た団体 【役割分担】団体診断員と市職員による現地調査及び報告書作成業務 【経費負担】1件につき 5,000円の補助	0件(登録団体からの申し出によりH27.9.30で中止)	継続
北本市	生涯学習課	④補助		市民大学運営事業	【事業内容】市民を中心とした生涯学習の取り組みを推進するため、各種講座を実施した。 【経費負担】補助金	開設講座数198講座	継続
北本市	生涯学習課	④補助		社会教育団体補助事業	【事業内容】青少年の健全育成や芸術文化の振興を図るため、社会教育関係団体の活動に対し、補助金を交付 【事業相手】社会教育関係団体(北本市PTA連合会、北本市子ども会育成連絡協議会、北本市婦人会、北本市文化団体連合会、ボーイスカウト北本団中央育成会)の活動に対し、補助金を交付 【選定方法】指定団体	各団体が特色ある活動を行う。市の主催行事に協力をいただく	継続
北本市	生涯学習課	④補助		北本市青少年育成市民会議補助事業	【事業内容】青少年の健全育成を目指した事業を推進する。 【事業相手】北本市青少年育成市民会議 【選定方法】指定	ジュニア・オープンステージin北本 広報誌『青少年きたもと』編集、発行	継続
八潮市	商工観光課	④補助		消費者団体活動費補助金	【事業内容】消費生活の安定向上に繋がる事業に対し補助金を交付する。 【交付団体】市内の消費者団体が自主的に行う消費生活に関する事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。	1団体に補助	継続
八潮市	障がい福祉課	④補助		生活サポート事業費の補助	【補助対象】市の登録を受けた団体が障がい者(児)の一時預かり、移送サービスその他の障がい者(児)を支援するための事業に要する費用。 【補助金額】経費の負担割合は原則として、県1/3、市1/3、利用者1/3。	5団体登録。登録者数32名	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
八潮市	市民協働推進課	④補助		協働のまちづくり推進事業助成金	【事業内容】市が抱えるまちづくりの課題の解決のために行う事業に対して助成を行うことにより市民団体が有する様々なノウハウの活用を図るものである。 【補助対象】構成員の2分の1以上が市内に在住、在勤又は、在学している5人以上の団体。 【補助金額】限度額10万円(補助率1/2) 【選定方法】応募団体が審査会で事業のプレゼンテーションをしていただき、選定委員会による審査を受け、補助団体を選定する。 【助成金交付団体】NPO法人つながるネットワーク八潮、HOPES、ArtLive実行委員会 NPO法人つながるネットワーク八潮:つながるカフェ講座7回実施、参加者数延べ131人	・7月22日に第1回審査会を開催し4団体の助成が決定した。その4団体の中の1団体から、助成事業の中止の申し入れがあったため、助成金の不交付を決定した。	継続
富士見市	協働推進課	④補助		富士見ふるさと祭り	【事業内容】富士見ふるさと祭りの準備及び運営。 【補助相手】富士見ふるさと祭り実行委員会 【選定方法】市から市内各団体へ呼びかけを行う。 【経費負担】市補助金500万円	開催数:1回 参加者数:約55,000人	継続
富士見市	地域文化振興課	④補助		富士見市民文化祭	【事業内容】富士見市民文化祭の準備及び運営。 【補助相手】富士見市民文化祭実行委員会 【選定方法】市内で文化芸術活動を行う団体。 【役割分担】市は補助金を交付し、市広報・HP掲載等の広報活動を行う。実行委員会は事業の企画・運営を行う。	開催数:52回	新規
富士見市	地域文化振興課	④補助		富士見市地域活性化研究会	【事業内容】市の活性化や賑わいづくりを目的として市のPRや観光事業等を行う。 【補助相手】富士見市地域活性化研究会 【役割分担】市は補助金を交付し、市広報・HP掲載等の広報活動を行う。富士見市地域活性化研究会は市内観光アプリケーションの作成、運営やマスコットキャラクターグッズ販売の検討を実施	参加者数:会員27人	新規
富士見市	障がい福祉課	④補助		移動支援事業	【事業内容】屋外での移動が困難な障がい者等について外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促した。 【補助相手】市に事業者登録をしているNPO法人、社会福祉法人等。 【補助内容】市に登録をしたサービス事業者が利用決定者に行う移動支援サービス実績に基づき、市が定めた単価を乗じた額を補助した。	延べ利用者数: 958人 延べ利用時間:13,212時間	継続
富士見市	障がい福祉課	④補助		日中一時支援事業	【事業内容】障がい者等の日中における活動の場(施設における預かり・見守り)を確保し、障がい者等の家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な負担軽減を図った。 【補助相手】市に事業者登録をしているNPO法人、社会福祉法人等。 【補助内容】市に登録をしたサービス事業者が利用決定者に行う日中一時支援サービス実績に基づき、市が定めた単価を乗じた額を補助した。	延べ利用者数 386人 延べ回数:2,074回	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
富士見市	障がい福祉課	④補助		障害児(者)生活サポート事業	【事業内容】在宅の心身障がい児・者の生活を支援するために、障害者総合支援法の介護給付や地域生活支援事業で対応できない、移送や学校への送迎など、障害者及び介護者の必要に応じた柔軟なサービスを提供した。 【補助相手】市に事業者登録をしているNPO法人、社会福祉法人等。 【補助内容】富士見市障害児・者生活サポート事業実施要綱の規定に基づき登録決定された団体が、利用決定者に行う生活サポート事業実績に基づき、市が定めた単価を乗じた額を補助した。	実利用者数:59人	継続
富士見市	障がい福祉課	④補助		精神障がい者地域支援事業	【事業内容】精神障がい者のための就労訓練などを行うNPO法人に対して助成を図った。 【補助相手】特定非営利活動法人アドバンス 【補助内容】特定非営利活動法人アドバンスに対して、精神障害者支援施設運営費補助金を交付した。		継続
富士見市	健康増進センター	④補助		食生活改善推進員協議会助成事業	【事業内容】地域における健康づくりの担い手として、食生活の改善および向上を図るための自主事業支援や会の運営費の一部を助成する。 (1)学習会 (2)研修会 【補助金額】11万円	①開催数:1回 参加者数:43人 ②開催数:1回 参加者数:54人	継続
富士見市	生涯学習課	④補助		生涯学習活動推進援助事業	【事業内容】大学・地域団体等との連携により、子どもの知的好奇心を満足させる学びの機会を提供するために、子ども大学ふじみを開設する。 【補助相手】子ども大学ふじみ実行委員会 【役割分担】子ども大学ふじみ実行委員会の事務局として、事業の企画・運営に協力をする。 【経費負担】市補助金34万円(自己資金:参加者負担金として1人千円)	開催数:7講義 のべ参加者数:47人	継続
富士見市	生涯学習課	④補助		子どもスポーツ大学ふじみ推進事業	【事業内容】大学・地域団体等との連携により、子ども達に日頃学校では学ばないスポーツを提供する。小学4年生～6年生30人を募集する。 【補助相手】子どもスポーツ大学ふじみ実行委員会 【役割分担】子どもスポーツ大学ふじみ実行委員会の事務局として、事業の企画・運営に協力をする。 【経費負担】市補助金27万円(自己資金:参加者負担金として合計3万円(1,000円×30人))	開催数:7講義 のべ参加者数:30人	継続
三郷市	広聴室	④補助		くらしの会支援事業	【事業内容】消費生活の改善と向上を目的として組織し、活動している「くらしの会」を育成するため、当該団体運営費の一部を支援する。消費生活展を共催する。 【補助対象】三郷市くらしの会 【経費負担】342,000円を補助	1団体 会員95名 消費生活展 9月27日開催	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
三郷市	市民活動支援課	④補助		国際交流協会支援事業	【事業内容】国際理解を深め、外国人が生活しやすい環境の整備と国際交流を推進するため、国際交流協会に対して財政的支援を行う。 【補助対象】三郷市国際交流協会 【経費負担】600,000円を補助	(1団体に助成)国際交流フェスタ、国際交流農園事業、国際理解講座 等	継続
三郷市	市民活動支援課	④補助		市民文化祭事業	【事業内容】市民の自主的な文化・芸術活動を支援するため、市民文化祭・文化協会祭等を支援し、市民が広く参加しやすい発表、鑑賞の場の充実に努める。 【補助対象】三郷市文化協会 【経費負担】5,900,000円を補助	市民文化祭・文化協会祭・市展 等	継続
三郷市	市民活動支援課	④補助		文化協会支援	【事業内容】文化・芸術の振興を図るため、文化活動の開催及び団体育成を行う。 【補助対象】三郷市文化協会 【経費負担】405,000円を補助	10連盟・1サークルに助成	継続
三郷市	市民活動支援課	④補助		コミュニティ協議会支援事業	【事業内容】心の触れ合う住みよい地域社会の建設、「自治と連帯」の新しい時代にふさわしいコミュニティの創造のため、コミュニティ協議会に対して、財政的支援を行う。 【補助対象】三郷市コミュニティ協議会 【経費負担】300,000円を補助	(1団体に助成)子どもフェスタ・成果発表会 等	継続
三郷市	みどり公園課	④補助		身近なガーデンづくり事業	【事業内容】緑のまちのイメージである「みんなで育む水と緑と花のガーデンシティ」を実現するため公共空間にプランターや花壇を設置し、年2回草花の植付けや種まきを行い、緑の保全、緑化推進や花壇周辺の美化清掃を行う。 【共催相手】緑化推進団体 【役割分担】市と各団体が覚書を交わっており、市が花の苗、肥料、土等の資材を支給し、緑化推進団体が草花の植付け、除草等の維持管理を行う。 【経費負担】市が花の苗、肥料、土等を負担する。	年2回花の苗、肥料、土等配布予定	継続
坂戸市	環境政策課	④補助		緑の保全・創造事業	【事業内容】快適で自然豊かな美しいまちづくりを推進するため、里山や清流の保全活動を行う。 【事業相手】自治会等 【役割分担】市:補助金交付。相手:事業実施。 【経費負担】100,000円	件数:2件	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
坂戸市	環境政策課	④補助		花いっぱいのまちづくり推進事業	【事業内容】沿道等多くの人の目につく場所に花の植栽を行う団体に対し補助を行い、コミュニティを促進し、花のあるすみやすい街を目指す。 【事業相手】各団体。 【役割分担】市:補助金交付、相手:事業実施。 【経費負担】90,000円/1団体30,000円。	件数:3件	継続
坂戸市	障害者福祉課	④補助		坂戸市障害者等社会参加事業等補助金	【事業内容】障害者等の自立及び社会参加等を促進することを目的とする事業を行う市内の障害者施設及び障害者団体に対して補助金を交付し、障害者等の福祉の増進を図る。 【事業相手】市内施設(規定あり)、市内障害者団体。 【選定方法】坂戸市障害者等社会参加事業等補助金交付要綱に規定あり。 【役割分担】市:補助金交付。相手:事業の実施。 【経費負担】各事業によって補助額に違いあり ※H27実績…1,091,000円。	件数:10件	継続
坂戸市	市民生活課	④補助		出合って・学んで・地域力アップ!	【事業内容】市民力・地域力アップを目指すため、地域で暮らす様々な人々が出会い、楽しく交流しながら学び合う以下の事業を行う。 1. 坂戸市楽しい大交流会「お茶でおしゃべり～立礼式のお茶席を楽しもう!」 2. 講演会「自分力・市民力の向上で、地域力アップ!」。 【事業相手】よりあい*ええげえし。 【選定方法】審査会にて審査。 【役割分担】市:講師依頼、事業周知、補助金交付。相手:事業実施。 【経費負担】100,000円。	回数:1回	継続
坂戸市	市民生活課	④補助		栗生田・泉町地域の年中行事の承継活動	【事業内容】泉町地域の少子化・高齢社会による課題への対処や新旧住民の融合共助を図るため、以下の事業を実施する。 1. 栗生田・泉町地域の屋号を調査し伝承する活動 2. 地域の歴史とむかしばなしを聴く会 3. 地域のこども達を対象に餅つき、蕁打ち、蕁梳き、しめ縄づくりの体験[40年以上続く風物詩の伝承活動]。 【事業相手】泉町地域サポーターズ。 【選定方法】審査会にて審査。 【役割分担】市:講師派遣、補助金交付。相手:事業実施。 【経費負担】100,000円。	回数:1回	継続
坂戸市	市民生活課	④補助		傾聴の体験学習会	【事業内容】「傾聴」を学ぶことにより、それぞれの立場で色々な方々との対応に活かすとともに、心穏やかに過ごせる町にするため、「傾聴」を実際に体験する学習会を実施する。 【事業相手】坂戸傾聴ボランティア「ダンボ」。 【選定方法】審査会にて審査。 【役割分担】市:事業周知、補助金交付。相手:事業実施。 【経費負担】80,000円。	回数:1回	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
幸手市	社会福祉課	④補助		地域活動支援センター事業	【事業内容】障害者に対し、創作的活動または生産活動の機会の提供等の事業を行う地域包括センター(Ⅲ型)について、設置・運営する社会福祉法人に対し、補助金を交付した。 【対象】NPO法人 MOKO	1団体に助成	継続
幸手市	社会福祉課	④補助		幸手市身体障害者福祉会補助金	【事業内容】幸手市在住の身体障害者相互の親睦と融和を図り、身体障害者福祉の増進に寄与することを目的とした当会に対し、運営費を補助した。		継続
幸手市	社会福祉課	④補助		精神障害者家族会親和会補助金	【事業内容】幸手保健所館内における精神障害者の家族の親睦と融和を図り、身体障害者福祉の増進に寄与することを目的とした当会に対し、運営費を補助した。		継続
幸手市	都市計画課	④補助		幸手市公園愛護活動	【事業内容】公園の除草・清掃等の美化活動 【事業相手】公園周辺の自治会や町内会 【役割分担】自治会・町内会を中心に美化活動等を行ない、手に負えない部分(施設の補修や高木の剪定)は市で対応 【経費負担】市から公園愛護活動報奨金(年額)を支給	年間を通して公園の管理	継続
鶴ヶ島市	地域活動推進課	④補助		プレーパーク	【事業内容】市民の森や身近な公園を活用し、子どもたちが自由に遊ぶ遊び場を提供する。 【事業相手】特定非営利活動法人あそび計画 【役割分担】団体が企画・運営。市は行政関係の諸手続きや広報活動の支援を行う。 【経費負担】必要な経費の一部を市が負担する	プレーパークまつり1回 おちかくプレーパーク7回 学習会2回	継続
鶴ヶ島市	地域活動推進課	④補助		放課後子ども教室「鶴二宿題サロン」子どもサロン	【事業内容】放課後や夏休みの期間中、地域の大人が子どもたちの宿題のサポートを行い、サロンスペースの提供によるコミュニケーションの増進を図る。 【共催相手】特定非営利活動法人鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会 【役割分担】団体が企画・運営を行い、市は運営資金の提供と事業運営の支援を行う。 【経費負担】一部経費を市が負担する。(平成27年度放課後子ども教室補助事業)	毎週月曜日 及び 夏季休業中4日	継続
鶴ヶ島市	地域活動推進課	④補助		放課後子ども教室「ふじみ子どもサロン」	【事業内容】放課後、地域の大人が子どもたちの宿題のサポートを行い、サロンスペースの提供によるコミュニケーションの増進を図る。 【共催相手】富士見地域支え合い協議会 【役割分担】団体が企画・運営を行い、市は運営資金の提供と事業運営の支援を行う。 【経費負担】一部経費を市が負担する。(平成27年度放課後子ども教室補助事業)	毎週月曜日 、月1回日曜日、随時	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
鶴ヶ島市	地域活動推進課	④補助		放課後子ども教室 「杉下子どもサロン」	【事業内容】放課後、地域の大人が子どもたちの宿題のサポートを行い、サロンスペースの提供によるコミュニケーションの増進を図る。 【共催相手】杉下地域支え合い協議会 【役割分担】団体が企画・運営を行い、市は運営資金の提供と事業運営の支援を行う。 【経費負担】一部経費を市が負担する。(平成27年度放課後子ども教室補助事業)	毎週水曜日	継続
鶴ヶ島市	地域活動推進課	④補助		国際交流事業	【事業内容】外国人に対する言葉や生活に関する支援及び文化交流に関する事業を行う。 【事業相手】鶴ヶ島市国際交流協会 【経費負担】事業費の一部を市が補助する。		継続
鶴ヶ島市	障害者福祉課	④補助		生活ホーム運営費補助事業	【事業内容】生活ホームの運営費補助 【対象】生活ホーム事業を行う社会福祉法人又は障害者福祉に関する団体 NPO1団体のみ申請	12回(毎月)	継続
鶴ヶ島市	障害者福祉課	④補助		障害者共同生活援助事業費補助事業	【事業内容】共同生活援助事業に対する補助金 【対象】共同生活援助事業を営む障害者総合支援法第29条第1項に規定する指定障害福祉サービス事業者 医療法人、NPO法人の各1団体のみ申請	12回(毎月)	継続
鶴ヶ島市	障害者福祉課	④補助		障害者移動支援事業	【事業内容】障害者移動支援事業の事業費補助。 【対象】障害者移動支援事業の指定をしたNPO法人 7法人 【実績】計4法人に3,696,700円を補助。	12回(毎月)	継続
鶴ヶ島市	障害者福祉課	④補助		鶴ヶ島市障害者団体等自発的活動費補助金	【補助内容】障害者(児)、障害者等の家族、地域住民等により自発的に行われる障害者等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるようになるための活動を支援するために補助金を交付。 【補助金額】平成27年度鶴ヶ島市障害者団体等自発的活動費補助金交付基準に基づく。 【選定方法】補助金交付申請書提出後、審査を行い補助金交付額を決定する。	11団体に補助	継続
鶴ヶ島市	障害者福祉課	④補助		障害者喫茶コーナー運営費補助事業	【事業内容】障害者喫茶コーナーの運営費補助。 【対象】障害者喫茶コーナーを運営するNPO等 2団体 【実績】5,538,050円	福祉	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
鶴ヶ島市	子ども支援課	④補助		放課後児童対策事業	【事業内容】放課後児童対策事業の実施にあたり、学童保育室の運営を委託する。 【委託先】(1)NPO法人カローレ(2)NPO法人児童クラブとびっくす	①299日 ②289日	継続
鶴ヶ島市	健康増進課	④補助		食事バランス普及委託	【事業内容】食生活展示、地区伝達講習会(子育て世代の料理教室、こども料理教室等) 【事業相手】鶴ヶ島市食生活改善推進員協議会 【役割分担】市は、食生活改善推進員を養成及び育成し、会は市の健康づくり事業協力及び委託事業を実施する。	食生活の展示(1回)各料理教室計(7回)	継続
鶴ヶ島市	生涯学習課	④補助		鶴ヶ島市民体育祭	【事業内容】市民の健康増進や地域コミュニティの推進等を目的に開催。市民対象、市内3会場で実施。NPO法人鶴ヶ島市体育協会が主催。 【補助相手】NPO法人鶴ヶ島市体育協会 【補助金額】1,800,000円	当日雨天により中止。	継続
鶴ヶ島市	生涯学習課	④補助		鶴ヶ島市陸上競技記録会	【事業内容】スポーツに対する取り組みや資質の向上を目的に記録会を実施。小学4年生以上の市内在住者が対象。NPO法人鶴ヶ島市体育協会が主催。 【補助相手】NPO法人鶴ヶ島市体育協会 【補助金額】200,000円	1回:109人	継続
鶴ヶ島市	生涯学習課	④補助		鶴ヶ島市民ウォークラリー大会	【事業内容】市民の健康増進、体力向上を目的として、誰でも気軽に参加できるスポーツイベントとして実施。 【補助相手】NPO法人鶴ヶ島市体育協会 【補助金額】250,000円	1回:323人	継続
日高市	都市計画課	④補助		都市公園等維持管理事業	・市内都市公園内の花壇・植栽の管理等についてボランティア団体と協定を締結し、日常的な管理を依頼する。(7団体) ・活動の一部(花壇造成・植栽)に対して2,000円/m ² を交付金支給(上限24,000円)	通年	継続
吉川市	環境課	④補助		地域猫活動補助金	【補助対象】地域猫活動を実施する個人または団体に対して避妊・去勢手術などに係る費用について補助を行う。 【補助金額】40万円 【選定方法】野良猫の不妊去勢手術や時間、場所を決めた餌やり、トイレの設置、糞尿の処理を確実に実施できる個人・団体を選定。	計66匹の避妊・去勢手術を実施した。	新規

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
吉川市	道路公園課	④補助		緑化推進事業	【事業内容】市内各所の緑化及び清掃活動 【事業相手】緑化推進団体(吉川市川藤緑化会ほか1団体) 【経費負担】吉川市緑化推進事業補助金交付要綱に基づき、活動経費の一部を補てん	2件	継続
吉川市	市民参加推進課	④補助		男女共同参画推進 市民企画事業	【事業内容】市民が企画した男女共同参画社会の実現を図るための事業に対し事業委託をする。 【事業相手】NPO法人よしかわ子育てネットワーク 【役割分担】市:広報、会場予約 協働相手:企画、実施 【経費負担】80,000円補助	件数:1団体、2回、①22名②20名	継続
吉川市	市民参加推進課	④補助		吉川市民まつり助成 事業	【事業内容】市民が互いに交流を深め、コミュニティづくりの推進を図るとともに、市民文化の向上や農業・商工業等の振興に寄与するため、市民が主体となった企画・運営で市民まつりを開催する。 【事業相手】吉川市民まつり運営委員会 【役割分担】企画は、運営委員会内にある企画会議(市民と行政で構成)で行う予定。	7	継続
吉川市	市民参加推進課	④補助		男女共同参画推進 市民企画事業	【事業内容】市民が企画した男女共同参画社会の実現を図るための事業に対し事業委託をする 【役割分担】市民が企画した事業を支援する 【経費負担】80,000円を限度に事業委託をする	件数:1団体	継続
ふじみ野市	環境課	④補助		環境情報誌の発行事業	【内容】ふじみ野市環境情報誌の発行事業 【対象】ふじみ野市環境情報ネット 【選定方法】環境事業推進費補助金を活用する事業(団体) 【経費負担】市60,000円(補助上限額)	2回	継続
ふじみ野市	環境課	④補助		地球温暖化啓発活動	【内容】地球温暖化防止啓発活動「自転車を使って、イルミネーション」 【対象】文京学院大学環境教育研究センター(まちづくりグループ) 【選定方法】環境事業推進費補助金を活用する事業(団体) 【経費負担】市60,000円(補助上限額)	1回	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
ふじみ野市	環境課	④補助		緑のカーテン推進活動事業	【内容】緑のカーテン事業&コミュニティ・ガーデン事業 【事業相手】花と緑部会 【選定方法】環境事業推進費補助金を活用する事業(団体) 【経費負担】市60,000円(補助上限額)		継続
ふじみ野市	環境課	④補助		遊休農地の緑地化事業	【内容】遊休農地の緑化事業 【事業相手】環境緑化をすすめる会 【選定方法】環境事業推進費補助金を活用する事業(団体) 【経費負担】市19,440円	6人	継続
ふじみ野市	障がい福祉課	④補助		たんぼぼのなかまたち作品展	【事業内容】幼児から大人までの幅広い年代の障がい者が、自由な発想で制作した陶芸や絵画を展示。(ふじみ野市誕生10周年記念事業<連携>)。 【実施主体】特定非営利活動法人子育て支援センターたんぼぼ 【経費負担】補助金 80,000円	参加者数 200人	新規
ふじみ野市	障がい福祉課	④補助		”ふれジョブ”を知ろう講演とシンポジウム	【事業内容】全国ふれジョブ連絡協議会代表を講師として招いて「ふれジョブ」の活動内容を発表。(ふじみ野市誕生10周年記念事業<連携>)。 【実施主体】特定非営利活動法人上福岡障害者支援センター21 【経費負担】補助金 80,000円	参加者数 98人	新規
ふじみ野市	子育て支援課	④補助		子育てふれあい広場事業	【事業内容】子育てふれあい広場講座事業において、子育て支援センター職員が子育て講座の講師を務めた。 【事業相手】NPOたんぼぼ	年1回(平成28年1月20日実施済み) 受講者164名	継続
白岡市	地域振興課	④補助		協働のまちづくりモデル事業	【事業内容】今まで市が行ってきた事業を協働の理念に基づき実施する団体や、新たな公共・公益的分野の事業を実施する団体に対して補助を行う。 【事業相手】 (1)白岡スポーツクラブ 市内の自然林・竹林の保護活動 (2)ホワイトヒルズガーデン まちなか花のオアシス事業 【選定方法】審査会 【経費負担】上限10万円	①3回・延べ122人 ②花と木の植栽5日間	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
毛呂山町	福祉課	④補助		障害児(者)民間団体生活サポート事業	【補助対象】障害者の福祉の向上、介護者の負担軽減のため、迅速なサービス(一時預かり、送迎、外出援助等)を提供した登録団体に対し、補助を行う。 【補助金額】1時間当たり2,150円	91人	継続
毛呂山町	福祉課	④補助		障害者移動支援事業	【補助対象】障害者等の社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出の際の移動を支援する登録団体に対し、補助を行う。 【補助金額】30分あたり身体介護を伴うもので1,250円、身体介護を伴わないもので750円から利用料を差し引いた額	36人	継続
越生町	企画財政課	④補助		越生町まちづくり応援隊提案型補助事業	【事業内容】町が公募する事業について、町民主体の団体が提案したまちづくりに関する事業に対し、助成をおこなう。 【補助金額】上限50万円(補助率10/10)	3団体に助成	継続
滑川町	総務政策課	④補助		コミュニティ活動事業	【事業内容】住民の自治と連帯意識を高め、文化的、創造的な社会を築くため、地域におけるコミュニティ活動を推進すること。 【補助対象】滑川町コミュニティづくり運動推進協議会、滑川町生活学校、滑川町芸能振興会 【役割分担】滑川町コミュニティづくり推進事業補助金交付要綱に基づき交付する。		継続
嵐山町	総務課	④補助		提案型団体補助事業	【事業内容】「まちづくり」を行う自主的で主体的に公益的事業を実施する団体を公募し、事業費補助を行う 【補助金額】上限10万円(補助率10/10) 【選定方法】応募団体の申請内容を、補助金適正化委員会で審査	3団体(1回ずつ)	継続
小川町	政策推進課	④補助		防犯のまちづくり推進事業	【事業内容】域の自主防犯団体への活動支援として、防犯用品を提供(帽子、腕章、パトロールベスト等) 防犯パトロール等ボランティア保険への加入 【補助先】登録パトロール団体		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
小川町	健康福祉課	④補助		生活サポート事業	【事業内容】障害児(者)の生活サポート事業 障害者の社会参加を図るため、通院、買い物等の外出支援及び一時預かり、送迎サービス等を行う。 【補助先】 (1)NPO法人 ケアサポートすずらん (2)NPO法人 たすけあいほっとライフ小川 (3)NPO法人 ふれあいやまびこ会 (4)NPO法人 虹の会	38	継続
川島町	子育て支援課	④補助		放課後児童健全育成事業	保護者が就業等で昼間家にいない小学生を放課後や長期休暇に保育し、健全育成を図る事業。 平成24年4月から、NPO法人が放課後児童クラブのない4小学校区の児童を対象として新規の放課後児童クラブを開設した。町は運営費の補助を行う。	入室児童数 40人	継続
川島町	生涯学習課	④補助		川島町地域子ども教室	町内6小学校区で実施している小学生を対象とした事業。主に公民館を利用して、休日に教室を開催している。企画、運営は各地区の指導者が行い、行政は教室間の連絡調整を行っている。 【経費負担】1,105千円	74回	継続
川島町	農政産業課	④補助		ホテル再生事業	「川のまるごと再生プロジェクト」の会場である長楽用水路で、地元小学校や子どもエコクラブと協力してホテルの放流や鑑賞会を行っている。町は、次年度分のホテルの成虫や幼虫、餌となる「カワニナ」を購入し、団体に成育を依頼している。 【経費負担】120千円	放流会、鑑賞会 1回	継続
ときがわ町	福祉課	④補助		障害児(者)生活サポート事業	障害者の一時預かり、派遣による介護サービス、送迎、外出支援等の事業に対し助成する。	延2,971時間	継続
寄居町	商工観光企業誘致課	④補助		NPO法人寄居観光クリエイション補助金(再掲)	【事業内容】NPO法人寄居観光クリエイションが実施する観光振興事業(人件費、事業費)に対し、町が補助金を交付する。 【相手先】NPO法人寄居観光クリエイション 【補助金額】9,310千円		継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
寄居町	生涯学習課 中央公民館	④補助		寄居町健康・ふれあい映画会(再掲)	【事業内容】寄居町健康・ふれあい映画会(年2回開催)の実施 【事業相手】NPO法人市民シアター・エフ 【役割分担】寄居町映画会実行委員会及び市民シアター・エフが上映を担当。町は中央公民館ホールを会場として提供。 【経費負担】上映費を寄居町映画会実行委員会及び市民シアター・エフが負担。町は中央公民館ホール使用料の免除。 【補助金額】10万円/回	6月・11月の年2回実施	継続
宮代町	町民生活課	④補助		清掃活動	【事業内容】空き缶及びゴミの収集 【協力先】特定非営利活動法人宮代クラブ	実施回数:8回	継続
宮代町	町民生活課	④補助		清掃活動	【事業内容】空き缶及びゴミの収集 【協力先】特定非営利活動法人じりつ(ふれんだむ)	実施回数:月1回	継続
宮代町	町民生活課	④補助		清掃活動	【事業内容】空き缶及びゴミの収集 【協力先】コミュニケーションin宮代	実施回数:1回	継続
杉戸町	都市施設整備課	④補助		地域の魅力向上事業	【補助相手】本島さくら倶楽部 【事業内容】「大島新田」を中心に、地域の魅力向上のために清掃活動を行う。 【活動実績】・大島新田周辺のゴミ拾いや除草等の美化活動	4回	新規
杉戸町	住民参加推進課	④補助		みんなでつくるまちづくり支援制度	【事業内容】住民が自主的・自発的に取り組む事業(活動)を支援する。 【選定方法】審査委員会で審査し決定する。 【支援額】1団体につき1年間1事業。事業費の3分の2以内、限度額10万円。 【ホームページ】 http://www.town.sugito.lg.jp/cms/index1203.html	48件	継続
松伏町	環境経済課	④補助		古利根川桜並木保全及び古利根川桜まつり開催	【事業内容】大落古利根川左岸堤防上の桜並木の保全及び管理、古利根川桜まつりの開催 【役割分担】桜の木の管理及び周辺の清掃管理、桜まつりの開催はNPO、ごみの処理、桜まつりのPRは町が行う。 【経費負担】町からの補助金と一部活動会費負担(各自)	1件	継続

④NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成27年度実績(平成28年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定管理者制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・参加者数等)	新規/継続
松伏町	新市街地整備課	④補助		春の花まつり (ポピーまつり)	【事業内容】県営まつぶし緑の丘公園内において、当委員会が栽培、管理したポピー・ムギセンノウの観賞、花摘み、写生会、写真撮影を行うと共に、アトラクション、模擬店等を催し、来園者に賑わいを提供した。 【事業主体】大川戸地区県営公園整備促進委員会 【役割分担】指定管理者(松伏町)と共に県民協働事業として行い、地元自治会連合会と共催 【経費負担】委員会活動補助金として、町補助金100,000円	5月に1回実施	継続
松伏町	新市街地整備課	④補助		秋の花まつり (コスモスまつり)	【事業内容】県営まつぶし緑の丘公園内において、当委員会が栽培、管理したコスモス等の観賞、花摘み、写生会、写真撮影を行うと共に、アトラクション、模擬店等を催し、来園者に賑わいを提供した。 【事業主体】大川戸地区県営公園整備促進委員会 【役割分担】指定管理者(松伏町)と共に県民協働事業として行い、地元自治会連合会と共催 【経費負担】委員会活動補助金として、町補助金100,000円	10月に1回実施	継続
松伏町	新市街地整備課	④補助		大落古利根川遊歩道 保存事業	【事業内容】地域住民が一年を通して遊歩道を快適に利用することができるよう除草、清掃活動を行い、遊歩道を適切に管理した。 【事業主体】大川戸地区・松伏第五地区大落古利根川遊歩道保存会 河原地区・赤岩地区大落古利根川遊歩道保存会 【役割分担】県が整備した遊歩道を地域で管理するもので、除草、清掃を当会で、ごみの運搬処理を町が行う。 【経費負担】町助成金:798,000円	除草活動:年6回 清掃活動:年1回	継続